

岐阜市三田洞百々ヶ洞(百々ヶ峰北西麓)における
カメムシ類(カメムシ目, 異翅亜目)の記録(3)

田中 正弘

中島 和典

Records of Heteropterans (Hemiptera, Heteroptera) Collected at the
Northwest Foot of Mt. Dodogamine in Gifu City, Gifu Pref. (3)
Masahiro TANAKA and Kazunori NAKASHIMA

筆者らは、岐阜市三田洞地内の百々ヶ洞(百々ヶ峰の北西麓)に位置する「ふれあいの森キャンプ場」とその周辺域のカメムシ類(カメムシ目, 異翅亜目)を、2002年~2008年に岐阜市の許可を得て調査・採集し、その一部(9科75種)の記録を本誌に報告した(田中・中島, 2009; 2010)。本報はその続報で、13科60種の記録を報告する。

分類・同定には、日本原色カメムシ図鑑(安永ほか, 1994)、日本原色カメムシ図鑑 第2巻(安永ほか, 2001)および原色昆虫大図鑑 第3巻(安松ほか, 1973)を参考にし、和名・学名の記載は原則として日本原色カメムシ図鑑に従った。岐阜県内では、これまでに記録されていないか、あるいは記録があるとしても極めて少ないと思われる10種には種名の後に※を付し、記録が比較的少ない12種には文献による記録地(現在の行政区名)とその出典を記した。記録したすべての個体は田中が採集し、その標本も田中が保管している。

【目録】

Aradidae ヒラタカメムシ科

1. *Neuroctenus castaneus* (Jakovlev) トビイロオオヒラタカメムシ ※

4exs., 2002-V-9 ; 10exs., 2002-V-11 ;
3exs., 2002-V-12 ; 2exs., 2002-V-18 ;
6exs., 2002-V-20 ; 1ex., 2002-VI-6 ;
6exs., 2002-VI-14 ; 3exs., 2004-V-21 ;
1ex., 2004-VI-9 ; 1ex., 2005-V-2 ;
4exs., 2005-VII-25 ; 2exs., 2006-V-15 ;
2exs., 2006-V-21 ; 1ex., 2006-V-30 ;
1ex., 2006-VI-1 ; 4exs., 2007-IV-30 ;
1ex., 2007-V-18 ; 7exs., 2008-V-7 ;
2exs., 2008-V-26 ; 2exs., 2008-V-28 ;
1ex., 2008-IX-6

伐採木などの枯れた幹の表面で多く見られる。

2. *Usingerida verrucigera* (Bergroth) イボヒラタカメムシ ※

1ex., 2007-X-2 ; 1ex., 2008-VI-1 ;

1ex.,2008-VII-1 ; 2exs.,2008-VI-6 ;
3exs.,2008-VI-7 ; 1ex.,2008-VIII-27
記録したものは伐採木などの樹皮下で得られ
た個体である。

Berytidae イトカメムシ科

1. *Yemma exilis* Horváth イトカメムシ

1ex.,2008-VI-16 ; 1ex.,2008-VI-30 ;
1ex.,2008-VII-15 ; 1ex.,2008-VIII-17 ;
4exs.,2008-VIII-21 ; 16exs.,2008-VIII-27 ;
1ex.,2008-IX-22 ; 1ex.,2008-XI-5
マメ科植物が混じった雑草地で多く見られ
る。

[文献による記録] 多治見市明和町(可知,1982)

Malcidae メダカナガカメムシ科

1. *Chauliops fallax* Scott メダカナガカメムシ

1ex.,2002-V-9 ; 6exs.,2002-IX-18 ;
5exs.,2004-VI-3 ; 1ex.,2004-VIII-29 ;
2exs.,2005-VII-7 ; 1ex.,2007-IX-12 ;
2exs.,2008-V-7 ; 1ex.,2008-V-8 ;
2ex.,2008-VI-30 ; 2exs.,2008-VII-1 ;
6exs.,2008-IX-10 ; 5exs.,2008-IX-16 ;
3exs.,2008-XI-13
クズやヌスビトハギなどのマメ科植物で多く
見られる。

Lygaeidae ナガカメムシ科

1. *Bryanellcoris orientalis* Hidaka ウスイロナガ カメムシ

2exs.,2002-V-18 ; 1ex.,2003-IV-17 ;
1ex.,2003-IV-27 ; 2exs.,2003-IX-14 ;
3exs.,2003-X-6 ; 1ex.,2004-VI-4 ;
1ex.,2004-VI-18 ; 2exs.,2005-V-16 ;
1ex.,2005-VIII-8 ; 1ex.,2007-V-16 ;
2exs.,2007-VI-5 ; 1ex.,2007-VIII-14 ;
1ex.,2007-X-22 ; 1ex.,2007-X-29 ;
8exs.,2007-X-30 ; 2exs.,2007-XI-9 ;
1ex.,2008-VI-16 ; 1ex.,2008-VII-20 ;
1ex.,2008-VIII-17 ; 4exs.,2008-IX-1 ;
1ex.,2008-X-21

ネジキなどの葉上で多く見られるが、灯火に
も飛来する。

[文献による記録] 瑞浪市日吉町三本木(矢崎

,2008)

2. *Nysius* sp. ヒメナガカメムシの一種

1ex.,2002-V-5 ; 2exs.,2002-V-9 ;
2exs.,2002-IX-18 ; 7exs.,2002-XI-7 ;
2exs.,2003-VI-23 ; 4exs.,2003-VII-5 ;
9exs.,2003-IX-15 ; 3exs.,2003-IX-16 ;
7exs.,2003-IX-29 ; 1ex.,2003-XI-6 ;
1ex.,2005-IV-30 ; 5exs.,2005-VII-2 ;
18exs.,2005-X-20 ; 1ex.,2006-V-20 ;
1ex.,2007-IV-5 ; 3exs.,2007-IV-9 ;
1ex.,2007-IX-1 ; 2exs.,2007-IX-12 ;
1ex.,2007-IX-19 ; 3exs.,2008-IV-2 ;
2exs.,2008-IV-4 ; 1ex.,2008-IV-11 ;
3exs.,2008-IV-23 ; 3exs.,2008-IV-25 ;
2exs.,2008-VI-30 ; 2exs.,2008-VIII-21 ;
3exs.,2008-VIII-27 ; 2exs.,2008-IX-1 ;
1ex.,2008-IX-10 ; 2exs.,2008-XI-13 ;
1ex.,2008-XII-12

安永ほか(1994)によると、「*Nysius* 属は近似
種が多く、分類を全面的に再検討する必要があ
る」とされるため、種までの同定は差し控える。
検した個体の体長は3.9mm-4.9mmで、触角は褐
色であった。*N.expressus* エゾヒメナガカメムシ
(エチゴヒメナガカメムシ)は触角が黒色とされ
る(朝比奈ほか, 1973)ので、現時点では
N.plebeius ヒメナガカメムシと判断するのが妥
当かもしれない。矢崎(2008)は瑞浪市稲津町小
里産の *N.plebeius* (species complex) ヒメナガカ
メムシ種群を記録しているが、これが本種(三
田洞産の *N.sp.*)と同種であるか否かは明らかで
ない。

ヨモギやイネ科植物が混じった雑草地で多く
見られる。

3. *Ninomimus flavipes* (Matsumura) ホソメダカ ナガカメムシ

2exs.,2007-XI-7 ; 2exs.,2008-V-15 ;
1ex.,2008-VIII-21 ; 1ex.,2008-X-18 ;
1ex.,2008-IX-1

[文献による記録] 高山市一之宮町苧安峠(高
井,2004). 瑞浪市釜戸宿(矢崎,2008)

4. *Geocoris proteus* Distant ヒメオオメカメムシ ※

2exs.,2007-X-29 ; 3exs.,2007-XI-16 ;
1ex.,2007-XI-25 ; 2exs.,2008-VI-30 ;

1ex.,2008-VIII-21 ; 8exs.,2008-VIII-27 ;
9exs.,2008-IX-1 ; 4exs.,2008-IX-10 ;
4exs.,2008-X-15 ; 3exs.,2008-X-18 ;
1ex.,2008-X-21 ; 2exs.,2008-XI-5 ;
2exs.,2008-XI-13

日当たりがよく、草丈の低い雑草地で多く見られる。

5. *Dimorphopterus bicoloripes* (Distant) ヒメコバネナガカメムシ ※

1ex.,2008-IX-1

記録したものは林床のササ原でスイーピングにより採集された個体である。

6. *Pirkimerus japonicus* (Hidaka) コガシラコバネナガカメムシ ※

1ex.,2005-IV-28 ; 2exs.,2008-V-7

記録した個体は、前種(ヒメコバネナガカメムシ)と同様に林床のササ原でスイーピングにより採集されたものである。

7. *Neolethaeus dallasi* (Scott) チャイロナガカメムシ (ダーラスナガカメムシ, フタモンチャイロナガカメムシ)

5exs.,2002-IX-18 ; 1ex.,2002-IX-26 ;
1ex.,2003-VI-20 ; 1ex.,2003-VII-13 ;
2exs.,2003-VII-15 ; 2exs.,2003-VIII-19 ;
3exs.,2003-VIII-31 ; 1ex.,2003-IX-6 ;
1ex.,2003-IX-22 ; 1ex.,2003-X-6 ;
1ex.,2004-VI-18 ; 1ex.,2004-VII-11 ;
1ex.,2004-VIII-6 ; 1ex.,2004-VIII-20 ;
1ex.,2004-IX-13 ; 4exs.,2004-IX-25 ;
1ex.,2005-VI-28 ; 1ex.,2005-VII-17 ;
1ex.,2005-IX-10 ; 1ex.,2005-IX-24 ;
1ex.,2005-X-9 ; 1ex.,2007-VIII-14 ;
1ex.,2007-IX-1 ; 1ex.,2007-IX-28 ;
1ex.,2007-X-6 ; 1ex.,2008-VI-30 ;
1ex.,2008-VIII-16 ; 3exs.,2008-IX-16 ;
3exs.,2008-IX-17 ; 4exs.,2008-IX-23

安永ほか(1994)によると、「近似種が数種ある」とされる。真の *N. dallasi* であるかどうかは検討していないが、便宜的に本種とした。研究が進むと学名などに変更が生じる可能性がある。

ヒサカキなどの葉上で多く見られるが、灯火にも飛来する。

8. *Lethaeus assamensis* Distant オオチャイロナガ

カメムシ ※

2exs.,2005-VII-2

「本州、四国、九州、インドに分布し、個体数は少ないようである」とされる(安永ほか,1994)。

記録したものは灯火に飛来した個体である。

9. *Panaorus japonicus* (Stål) シロヘリナガカメムシ (ウスグロシロヘリナガカメムシ)

1ex.,2003-X-4 ; 1ex.,2003-XI-12 ;
1ex.,2007-III-22 ; 1ex.,2007-IX-13 ;
1ex.,2007-X-29 ; 2exs.,2007-XI-7 ;
1ex.,2007-XI-9 ; 1ex.,2007-XI-16 ;
2exs.,2007-XI-25 ; 1ex.,2008-X-18 ;
1ex.,2008-X-21 ; 1ex.,2008-X-30 ;
1ex.,2008-XI-13

日当りのよい疎らな雑草地で見られることが多い。

[文献による記録] Gifu (Hidaka,1964)

10. *Panaorus albomaculatus* (Scott) モンシロナガカメムシ

2exs.,2003-VII-28 ; 1ex.,2008-VII-7 ;
1ex.,2008-VII-21 ; 1ex.,2008-VII-22

Pyrrhocoridae ホシカメムシ科

1. *Pyrrhocoris sibiricus* Kuschakewitsch フタモンホシカメムシ

1ex.,2005-X-20

Rhopalidae ヒメヘリカメムシ科

1. *Liorhyssus hyalinus* (Fabricius) スカシヒメヘリカメムシ

1ex.,2004-X-28 ; 1ex.,2006-XII-10 ;
1ex.,2007-IV-9 ; 4ex.,2007-IX-1 ;
12exs.,2007-IX-12 ; 8exs.,2007-IX-19 ;
1ex.,2007-X-22 ; 4exs.,2007-X-29 ;
7exs.,2007-XI-7 ; 2exs.,2007-XI-9 ;
2exs.,2008-IV-2 ; 1ex.,2008-IV-3 ;
1ex.,2008-IV-4 ; 2exs.,2008-IV-11 ;
10exs.,2008-VIII-27 ; 11exs.,2008-IX-10 ;
5exs.,2008-IX-22 ; 3exs.,2008-X-2 ;
2exs.,2008-X-15 ; 5exs.,2008-X-18 ;
1ex.,2008-X-30 ; 10exs.,2008-XI-5 ;
2exs.,2008-XI-13

イネ科植物が混じった雑草地で多く見られる。

2. *Rhopalus sapporensis* (Matsumura) ケブカヒ
メヘリカメムシ
1ex.,2007-X-22 ; 1ex.,2008-IV-11 ;
1ex.,2008-IV-23 ; 1ex.,2008-V-7 ;
1ex.,2008-V-8 ; 1ex.,2008-V-15 ;
1ex.,2008-VI-14 ; 1ex.,2008-VII-1 ;
1ex.,2008-VII-7 ; 2exs.,2008-IX-10 ;
3exs.,2008-IX-22

3. *Rhopalus maculatus* (Fieber) アカヒメヘリカ
メムシ
1ex.,2004-V-6 ; 1ex.,2008-IV-2 ;
5exs.,2008-IV-9 ; 3exs.,2008-IV-11 ;
1ex.,2008-IV-30 ; 1ex.,2008-V-8 ;
1ex.,2008-V-12 ; 1ex.,2008-VI-30 ;
1ex.,2008-VIII-21 ; 2exs.,2008-IX-10 ;
1ex.,2008-X-15 ; 1ex.,2008-X-21 ;
3exs.,2008-XI-5

ヨモギやイネ科植物が混じった雑草地で見
られることが多い。

4. *Stictopleurus punctatonervosus* (Goeze) ブチ
ヒゲヘリカメムシ
3exs.,2002-V-9 ; 1ex.,2002-VI-16 ;
1ex.,2002-VI-26 ; 1ex.,2002-VI-28 ;
1ex.,2002-VII-5 ; 2exs.,2003-23 ;
1ex.,2003-VII-5 ; 1ex.,2004-IV-8 ;
1ex.,2004-V-6 ; 1ex.,2004-V-29 ;
2exs.,2004-VI-2 ; 2exs.,2004-VI-28 ;
1ex.,2004-VI-30 ; 2exs.,2004-VIII-6 ;
1ex.,2004-VIII-21 ; 1ex.,2004-IX-13 ;
1ex.,2004-IX-25 ; 1ex.,2004-X-11 ;
1ex.,2005-IV-17 ; 1ex.,2005-VI-24 ;
4exs.,2005-VII-2 ; 1ex.,2005-VIII-8 ;
1ex.,2005-X-20 ; 1ex.,2006-VII-2 ;
1ex.,2006-XI-21 ; 1ex.,2007-V-16 ;
4exs.,2007-V-28 ; 1ex.,2007-V-29 ;
1ex.,2007-VI-2 ; 1ex.,2007-VI-5 ;
1ex.,2007-VI-12 ; 1ex.,2007-VI-23 ;
1ex.,2007-IX-1 ; 1ex.,2008-IV-23 ;
2exs.,2008-V-12 ; 1ex.,2008-IX-1

ヨモギやタデなどが混じった雑草地で多く見
られる。

Plataspidae マルカメムシ科

1. *Coptosoma biguttulum* Motschulsky ヒメマル

カメムシ

1ex.,2002-IX-18 ; 1ex.,2002-XI-7 ;
1ex.,2004-V-12 ; 1ex.,2004-VI-9 ;
1ex.,2005-V-26 ; 1ex.,2006-IV-30 ;
1ex.,2006-V-29 ; 3exs.,2006-VII-6 ;
1ex.,2007-VI-1 ; 1ex.,2007-VI-5 ;
1ex.,2007-IX-21 ; 1ex.,2008-V-15 ;
1ex.,2008-VI-6

ハギやカラスノエンドウなどのマメ科植物が
混じった雑草地で多く見られる。

2. *Coptosoma semiflavum* Jakovlev クズマルカメ
ムシ ※

1ex.,2002-VI-28 ; 1ex.,2005-VI-24

記録したものはクズの葉上で得られて個体で
ある。

3. *Megacopta punctatissima* (Montandon) マルカ
メムシ

11exs.,2002-V-5 ; 7exs.,2002-V-9 ;
5exs.,2002-IX-26 ; 8exs.,2002-XI-7 ;
2exs.,2003-IV-22 ; 2exs.,2003-IV-27 ;
1ex.,2005-IV-27 ; 3exs.,2005-VIII-8 ;
1ex.,2007-IV-13 ; 1ex.,2007-IV-27 ;
1ex.,2007-X-2

マメ科植物で多く見られ、特にクズには群生
することが多い。

Cydniidae ツチカメムシ科

1. *Adomerus triguttulus* (Motschulsky) ミツボシ
ツチカメムシ ※

1ex.,2005-VI-14 ; 1ex.,2007-VI-28 ;
1ex.,2007-VI-30

オドリコソウとその周辺の植物の葉上で比較
的によく見られる。

2. *Chilocoris piceus* Signoret ヒメツヤツチカメ
ムシ ※

1ex.,2008-IV-23 ; 1ex.,2008-IV-25 ;
2exs.,2008-IV-28 ; 9exs.,2008-IV-30 ;
1ex.,2008-V-3 ; 8exs.,2008-V-7 ;
2exs.,2008-V-8 ; 1ex.,2008-V-26 ;
1ex.,2008-VI-1

疎らな雑草地で見られることが多い。

3. *Geotomus pygmaeus* (Dallas) ヒメツチカメム
シ

1ex.,2003-V-9 ; 1ex.,2004-VII-17 ;

1ex.,2004-VIII-20 ; 1ex.,2004-VIII-21 ;
3exs.,2004-IX-13 ; 6exs.,2005-IX-10 ;
6exs.,2005-IX-11 ; 1ex.,2007-VIII-4
雑草地で見られることが多いが、灯火にも飛
来する。

4. *Macroscytus japonensis* Scott ツチカメムシ

1ex.,2002-V-14 ; 1ex.,2002-VI-4 ;
1ex.,2002-VI-17 ; 1ex.,2002-VII-20 ;
1ex.,2003-VI-11 ; 1ex.,2003-X-20 ;
1ex.,2004-IV-19 ; 1ex.,2004-V-15 ;
1ex.,2004-V-29 ; 1ex.,2004-VI-10 ;
1ex.,2004-VI-23 ; 1ex.,2004-VII-17 ;
2exs.,2004-VII-24 ; 1ex.,2004-VIII-4 ;
2exs.,2004-VIII-6 ; 1ex.,2004-VIII-7 ;
1ex.,2004-VIII-20 ; 2exs.,2004-VIII-21 ;
1ex.,2005-IV-25 ; 1ex.,2005-V-20 ;
1ex.,2005-V-23 ; 2exs.,2005-V-26 ;
1ex.,2005-VI-10 ; 1ex.,2005-VI-27 ;
2exs.,2005-IX-10 ; 1ex.,2005-IX-11 ;
1ex.,2006-VI-20 ; 1ex.,2007-V-15 ;
1ex.,2007-V-16 ; 1ex.,2007-VI-12 ;
1ex.,2007-VIII-6

前種(ツチカメムシ)と同様に、雑草地で見ら
れることが多いが、灯火にも飛来する。

5. *Adrisa magna* (Uhler) ヨコヅナツチカメムシ

1ex.,2003-V-19 ; 1ex.†,2005-IV-30

†は灯火に飛来した個体である。

[文献による記録] 土岐市柿野 (家城,1982)

Scutelleridae キンカメムシ科

1. *Eurygaster testudinaria* (Geoffroy) チャイロ
カメムシ

1ex.,2002-IX-13

2. *Poecilocoris lewisi* (Distant) アカスジキンカ
メムシ

1ex.,2003-V-22 ; 1ex.,2004-V-29

Dinidoridae ノコギリカメムシ科

1. *Megymenum gracilicorne* Dallas ノコギリカメ
ムシ

1ex.,2005-VII-11 ; 1ex.,2006-V-30 ;

1ex.,2006-VI-23 ; 1ex.,2006-VI-28

記録したものはカラスウリの葉上で得られた
個体である。

[文献による記録] 大垣市(青木・武田,1982).
岐阜市柳津町(岐阜県立羽島北高校 生物部,
1984). 関市小屋名(百年公園)(宮野・安藤,
1984)

Pentatomidae カメムシ科

1. *Dybowskyia reticulata* (Dallas) ハナダカカメ
ムシ

1ex.,2002-VI-26 ; 1ex.,2003-VI-8 ;

1ex.,2003-VII-31

2. *Aelia fieberi* Scott ウズラカメムシ

1ex.,2008-V-6

3. *Aenaria lewisi* (Scott) シロヘリカメムシ

1ex.,2004-VI-9 ; 1ex.,2007-VII-27

記録したものはササの葉上で得られた個体で
ある。

4. *Halyomorpha halys* (Stål) クサギカメムシ

1ex.,2002-V-9 ; 2exs.,2002-V-14 ;

1ex.,2002-V-22 ; 2exs.,2002-VI-4 ;

3exs.,2002-VI-6 ; 1ex.,2002-VI-13 ;

1ex.,2002-VI-21 ; 1ex.,2002-VII-9 ;

1ex.,2002-XI-7 ; 1ex.,2003-VIII-31 ;

1ex.,2003-IX-14 ; 1ex.,2003-IX-22 ;

1ex.,2003-IX-23 ; 1ex.,2003-X-6 ;

1ex.,2003-X-7 ; 1ex.,2003-X-12 ;

2exs.,2003-XI-5 ; 1ex.,2003-XI-12 ;

3exs.,2004-II-21 ; 2exs.,2004-V-29 ;

1ex.,2004-VI-13 ; 1ex.,2005-VIII-8 ;

1ex.,2005-IX-10 ; 1ex.,2005-IX-24 ;

1ex.,2007-VI-27 ; 1ex.,2007-IX-1 ;

1ex.,2007-X-6

サクラなど各種の樹木の幹上で見られること
が多いが、灯火にもよく飛来する。

5. *Dolycoris baccarum* (Linnaeus) ブチヒゲカメ
ムシ

1ex.,2005-VII-13 ; 1ex.,2007-IX-1

6. *Sepontiella aenea* (Distant) タマカメムシ

1ex.,2008-IV-25 ; 1ex.,2008-IV-28 ;

3exs.,2008-IV-30 ; 4exs.,2008-V-3 ;

3exs.,2008-V-7

草丈の低い雑草地のスピーニングにより得ら
れることが多い。

[文献による記録] 揖斐郡揖斐川町(香田,1971).
本巣郡北方町(岐阜県本巣郡北方町,1960). 本巣

市(旧.本巢郡本巢町)(本巢町史編集委員会, 1975)

7. *Eysarcoris aeneus* (Scopoli) トゲシラホシカメムシ

1ex.,2002-V-18 ; 1ex.,2003-VII-21

記録したものは、イネ科植物が混じった日当りのよい雑草地で得られた個体である。

8. *Eysarcoris ventralis* (Westwood) シラホシカメムシ

1ex.,2005-VII-11 ; 1ex.,2006-XII-1

9. *Eysarcoris annamita* Breddin ムラサキシラホシカメムシ (ツヤマルシラホシカメムシ)

1ex.,2002-V-11 ; 1ex.,2002-V-18 ;
4exs.,2002-V-20 ; 3exs.,2002-VI-4 ;
1ex.,2002-VI-28 ; 4exs.,2002-VII-20 ;
4exs.,2002-VII-23 ; 3exs.,2002-VII-24 ;
4exs.,2002-IX-18 ; 1ex.,2002-IX-26 ;
2exs.,2002-X-20 ; 2exs.,2003-IV-19 ;
1ex.,2003-V-12 ; 2exs.,2003-VII-12 ;
4exs.,2003-VII-13 ; 2exs.,2003-VII-22 ;
2exs.,2003-VII-31 ; 1ex.,2003-IX-15 ;
2exs.,2003-X-6 ; 2exs.,2003-X-20 ;
2exs.,2004-VII-16 ; 1ex.,2003-VII-24 ;
1ex.,2003-VII-27 ; 1ex.,2004-IX-8 ;
1ex.,2005-V-17 ; 1ex.,2005-V-23 ;
2exs.,2005-VI-12 ; 1ex.,2005-VI-23 ;
1ex.,2005-VII-7 ; 1ex.,2005-IX-16 ;
1ex.,2006-IV-20 ; 1ex.,2006-V-21 ;
1ex.,2006-VI-13 ; 1ex.,2007-V-11 ;
2exs.,2007-V-23 ; 1ex.,2007-IX-13 ;
1ex.,2007-XI-9

ヨモギやヒメジョオンなどのキク科, カラスノエンドウなどのマメ科植物が混じった雑草地に多産し, 個体数は *Eysarcoris* 属(シラホシカメムシ属)の中では最も多い。

10. *Eysarcoris guttiger* (Thunberg) マルシラホシカメムシ

2exs.,2003-VII-28 ; 2exs.,2006-V-22 ;
1ex.,2007-VI-5 ; 2exs.,2007-VII-15 ;
2exs.,2007-IX-1 ; 3exs.,2007-IX-12 ;
1ex.,2007-X-29 ; 1ex.,2007-XI-9

前種(ムラサキシラホシカメムシ)と混生するようであるが, 個体数は前種より遥かに少ない。

11. *Eurydema rugosa* Motschulsky ナガメ

1ex.,2002-VI-28 ; 1ex.,2003-VIII-25 ;
1ex.,2004-III-25 ; 2exs.,2004-V-6 ;
1ex.,2004-VII-13 ; 1ex.,2005-VI-20 ;
1ex.,2005-VII-24 ; 1ex.,2005-X-6 ;
3exs.,2006-V-22 ; 1ex.,2007-III-23 ;
1ex.,2007-VIII-1

イヌガラシなどの葉上や雑草地で見られることが多い。

12. *Alcimocoris japonensis* (Scott) ウシカメムシ

1ex.,2004-V-25 ; 1ex.,2006-VIII-1

記録したものはサクラの葉上で得られた個体である。

13. *Plautia splendens* Distant ヒメチャバネアオカメムシ ※

1ex.,2004-VIII-29

記録したものは灯火に飛来した個体である。

14. *Plautia crossota stali* Scott チャバネアオカメムシ

11exs.,2002-V-14 ; 2exs.,2002-V-18 ;
1ex.,2002-VI-4 ; 1ex.,2002-VI-6 ;
1ex.,2002-VI-27 ; 2exs.,2002-VII-29 ;
1ex.,2002-IX-18 ; 1ex.,2002-XI-7 ;
1ex.,2003-IV-16 ; 1ex.,2003-IV-19 ;
1ex.,2003-VI-27 ; 1ex.,2003-VIII-19 ;
3exs.,2003-X-6 ; 5exs.,2003-X-12 ;
1ex.,2003-X-25 ; 1ex.,2003-XI-1 ;
3exs.,2003-XI-2 ; 1ex.,2003-XI-5 ;
1ex.,2003-XI-6 ; 1ex.,2003-XII-2 ;
1ex.,2004-IV-30 ; 1ex.,2004-V-29 ;
1ex.,2004-VI-2 ; 1ex.,2004-VI-13 ;
1ex.,2004-VI-26 ; 1ex.,2004-VII-24 ;
1ex.,2005-VI-20 ; 1ex.,2005-VII-2 ;
1ex.,2005-IX-10 ; 1ex.,2005-IX-24 ;
1ex.,2006-IV-20 ; 1ex.,2007-X-30 ;
1ex.,2008-X-21

サクラなど各種の灌木上で多く見られ, 灯火にもよく飛来する。

15. *Nezara antennata* Scott アオクサカメムシ

1ex.,2003-X-20 ; 1ex.,2003-XI-6 ;
1ex.,2007-IX-19 ; 1ex.,2007-X-20 ;
1ex.,2007-XI-7

各種の灌木上で見られ, 灯火にも飛来する。

16. *Homalogonia obtusa* (Walker) ヨツボシカメムシ

1ex.,2003-IV-22 ; 1ex.,2005-VI-2
 [文献による記録] 高山市地内(旧.吉城郡上宝村地内)(名和,1916). 高山市一之宮町田家(高井,2004)

17. *Glaucias subpunctatus* (Walker) ツヤアオカメムシ

2exs.,2003-XI-6 ; 4exs.,2004-V-12 ;
 1ex.,2004-V-22 ; 4exs.,2004-V-29 ;
 1ex.,2004-IV-13 ; 1ex.,2005-IX-24 ;
 1ex.,2005-X-9

アオクサカメムシと同様に, 各種の灌木上で見られ, 灯火にも飛来する.

18. *Menida musiva* (Jakovlev) ナカボシカメムシ

1ex.,2007-VI-2

19. *Menida violacea* Motshulsky ツマジロカメムシ

1ex.,2005-VI-3

20. *Pentatoma japonica* (Distant) ツノアオカメムシ

1ex.,2004-VII-17

21. *Zicrona caerulea* (Linnaeus) ルリクチブトカメムシ

1ex.,2008-IV-30

Acanthomatidae ツノカメムシ科

1. *Dichobothrium nubilum* (Dallas) アオモンツノカメムシ (アオモンカメムシ)

1 ♂,2003-IV-27 ; 1 ♀,2003-IV-28 ;
 1 ♀,2003-VIII-31 ; 1 ♀,2004-IV-1 ;
 1 ♀,2004-VI-26 ; 3 ♂ 2 ♀,2004-VII-17 ;
 2 ♂,2004-VIII-6 ; 1 ♂ 2 ♀,2004-VIII-21 ;
 1 ♂,2005-IV-25 ; 1 ♀,2005-V-2 ;
 1 ♀,2005-VII-17 ; 2 ♂,2005-IX-10 ;
 1 ♂,2005-IX-11 ; 1 ♀,2007-IV-30 ;
 1 ♂,2008-IV-25 ; 1 ♀,2008-VII-10

モミジなどの各種の樹上で見られ, 灯火にもよく飛来する.

[文献による記録] 土岐市鶴里町(可知,1982). 関市小屋名(百年公園)(宮野・安藤,1984)

2. *Elasmotherus humeralis* Jakovlev ベニモンツノカメムシ (ベニモンカメムシ)

1 ♂,2003-VIII-31 ; 1 ♀,2003-IX-22 ;
 1 ♂,2003-XI-5 ; 1 ♂,2004-II-21 ;

1 ♀,2004-IV-17 ; 1 ♀,2005-IX-10 ;
 1 ♀,2008-VII-27

タラノキなどで見られるが, 個体数は前種(アオモンツノカメムシ)ほど多くない. 灯火にも飛来する.

[文献による記録] 郡上市白鳥町北濃千田野(飯田,1983,1984). 高山市一之宮町位山, 同湯屋(高井,2004)

3. *Elasmucha putoni* Scott ヒメツノカメムシ

1ex.,2003-XI-7 ; 1ex.,2003-XI-12 ;
 2exs.,2003-XI-16 ; 2exs.,2004-IV-26 ;
 1ex.,2004-VII-10 ; 1ex.,2006-IV-30

4. *Sastragala esakii* Hasegawa エサキモンキツノカメムシ

1ex.,2002-V-14 ; 2exs.,2002-VI-13 ;
 2exs.,2002-VI-23 ; 1ex.,2003-VIII-10 ;
 3exs.,2003-VIII-19 ; 2exs.,2003-VIII-31 ;
 1ex.,2003-IX-23 ; 3exs.,2003-X-6 ;
 1ex.,2003-XI-5 ; 7exs.,2003-XI-6 ;
 1ex.,2003-XI-11 ; 1ex.,2004-III-27 ;
 3exs.,2004-IV-8 ; 1ex.,2004-VI-2 ;
 1ex.,2005-IX-11 ; 2exs.,2005-IX-24 ;
 1ex.,2005-X-9 ; 1ex.,2007-VI-5

コシアブラなどの灌木の葉上で比較的多く見られる.

5. *Sastragala scutellata* (Scott) モンキツノカメムシ (マルモンツノカメムシ)

1ex.,2002-VI-23 ; 1ex.,2002-XI-7 ;
 1ex.,2003-VIII-30 ; 1ex.,2003-VIII-31 ;
 1ex.,2003-X-26 ; 1ex.,2003-XI-1 ;
 1ex.,2003-XI-2 ; 9exs.,2003-XI-6 ;
 3exs.,2003-XI-7 ; 1ex.,2003-XI-12 ;
 1ex.,2004-II-21 ; 1ex.,2004-IV-8 ;
 1ex.,2004-IV-9 ; 1ex.,2004-IV-26 ;
 1ex.,2004-V-21 ; 1ex.,2004-VI-2 ;
 2exs.,2004-VII-11 ; 1ex.,2004-VIII-4 ;
 1ex.,2005-IX-24 ; 1ex.,2006-IV-6 ;
 1ex.,2006-VII-28

前種(エサキモンキツノカメムシ)と同様に, 灌木の葉上で比較的多く見られる.

6. *Acanthosoma expansum* Horváth エゾツノカメムシ

1ex.,2005-IV-28

[文献による記録] 土岐市鶴里町(可知,1982).

高山市一之宮町位山, 同湯屋(高井,2004)

7. *Acanthosoma denticaudum* Jakovlev セアカツノカメムシ

lex.,2005-V-30 ; lex.,2006-V-29 ;

lex.,2006-VI-20 ; lex.,2007-V-18

記録したものはアセビの葉上で得られた個体である。

8. *Acanthosoma labiduroides* Jakovlev ハサミツノカメムシ

lex.,2003-XI-2 ; lex.,2003-XI-6 ;

2exs.,2003-XI-7 ; lex.,2004-VI-3 ;

lex.,2006-V-3 ; lex.,2006-V-29

ヤマウルシなどの葉上で見られることが多い。

9. *Acanthosoma forficula* Jakovlev ヒメハサミツノカメムシ

lex.,2004-IV-8

[文献による記録] 土岐市鶴里町(可知,1982)

【文献】

青木克典・武田亨(1982)(V 岐阜県産昆虫目録)半翅類. 岐阜県の昆虫(岐阜県昆虫分布調査報告)(岐阜県環境保全課).pp.251-254.

岐阜県本巣郡北方町(1960)(第一章 自然環境と生物 第二節 生物)三 動物相. 北方町史通史編.(岐阜県本巣郡北方町).pp.22-31.

岐阜県立羽島北高等学校 生物部(1984)柳津町の生物目録 蜻蛉目・直翅目・半翅目昆虫目録. *Microsarcomps*,1: 70-71.

Hidaka Terunobu(1964) *Studies on the Lygaeidae* XII. Revision of the genus *Rhyparochromus* from Japan. *Konty ū*, Tokyo, 32(2):378-383.

家城司(1982)ヨコヅナツチカメムシの採集記録. *佳香蝶*, 34(130):38.

飯田逸博(1983)岐阜県におけるカメムシ類数種の記録. *啓蟄*, 1(2):17.

飯田逸博(1984)近畿地方周辺 異翅亜目 1983年度 採集記録. *Came 虫*, 3(1):192-193.

加知輝彦(1982)岐阜県東濃地方におけるカメムシ類採集記録. *佳香蝶*, 34(132):65-69.

香田寿男(1971)(第一章 風土と生物 第四節

生物 一 動物)昆虫類. 揖斐川町史 通史編(揖斐川町).pp.57-59.

宮野伸也・安藤惇(1984)岐阜県百年公園の昆虫相 III. 半翅目・膜翅目・その他. 岐阜県博物館調査研究報告(岐阜県博物館), (5):23-44.

本巣町史編集委員会(1975)(第一章 風土と生物 第五節 生物 一 動物)昆虫類. 本巣町史 通史編.(本巣町).pp.28-35.

高井泰(2004)7.宮村産無脊椎動物目録. 宮村史 自然編 資料(宮村).pp.51-203.

田中正弘・中島和典(2009)岐阜市三田洞(百々ヶ峰北西麓)におけるカメムシ類(カメムシ目,異翅亜目)の記録(1). *啓蟄*, 26(57):23-30.

田中正弘・中島和典(2010)岐阜市三田洞(百々ヶ峰北西麓)におけるカメムシ類(カメムシ目,異翅亜目)の記録(2). *啓蟄*, 28(59):46-51.

安松京三・朝比奈正二郎・石原保(1973)原色昆虫大図鑑[第3巻]六版.(図鑑の北隆館, 東京).358pp.

安永智秀・高井幹夫・山下泉・川村満・川澤哲夫(1994)日本原色カメムシ図鑑.(全国農村教育協会,東京).358pp.

安永智秀・高井幹夫・中谷至伸(2001)日本原色カメムシ図鑑 第2巻.(全国農村教育協会, 東京).350pp.

矢崎充彦(2008)瑞浪市の半翅類. 瑞浪市の生きものたち — 瑞浪市生物調査報告書 — [瑞浪市教育委員会(瑞浪市化石博物館)].pp.171-181.

岐阜市三田洞(百々ヶ峰北西麓)における
オサムシ科甲虫類の記録(2)

田中 正弘

青木 哲郎

Records of Ground Beetles (Coleoptera :Carabidae) Collected at Mitahora
(the Northwest Foot of Mt. Dodogamine) in Gifu-City, Gifu Pref. (2)
Masahiro TANAKA and Tetsuro AOKI

筆者らは、岐阜市三田洞地内の百々ヶ峰の北西麓に位置する「ふれあいの森キャンプ場」とその周辺域のコウチュウ類を、2002年から岐阜市の許可を得て調査している。本報はこの中の(後で示す大圖鑑の範疇で)Carabiidae オサムシ科に分類されるものの第二報である。この場所については、田中・青木(2007)を参考にしていただきたい。

第一報(青木・田中,2010)では、2002年～2009年に採集した本科コウチュウ類を12亜科40種(文章中の38種は誤りで、ここで訂正したい。)を記録した。このグループのリストとしては、種数が減法少ないように思われるが、筆者らの同定能力不足で、採集した過半数が未同定なものとして残ったためである。

その後、名古屋市在住の戸田尚希氏に同定をお願いできる機会があり、多数の個体について同定を賜った。またこれ以外にも、学会開催時に森田誠司氏、伊藤昇氏、さらに安井通宏に同定していただく機会があり、それらも加え、本科のリストとした。

今回は15亜科92種(前報では記録できなかった61種を含む)を記録する。従って、百々ヶ峰北西麓でこれまでに確認されたこのグループの種類数は18亜科101種となる。

オサムシ科の分類と亜種の配列および種名(和名と学名)は、前報と同じく、新訂原色昆虫大圖鑑第II巻(森本ほか,2007)に従った。記録の

末尾に(A)を付したものは青木による記録で、それ以外のものは田中によるものである。なお、記録の後に記した所見は2002～2012年における当地での調査結果を基にまとめたものである。

文末ながら、同定の労をとられた諸氏に改めて深甚の謝意を表する。

【目録】

Carabidae オサムシ科

Carabinae オサムシ亜科

1. *Campalita chinense* (Kirby) エゾカタビロオサムシ

1ex.,28-VIII-2009.

記録したものは地上を歩行していた個体である。

2. *Carabus procerulus* Chaudoir クロナガオサムシ

1ex.,30-X-2008; 1ex.,5-XI-2008.

記録したものは枯れ草と地面の間で越冬態勢にあった。

3. *Carabus maiyasanus* Bates マヤサンオサムシ

1ex.,4-XI-2005; 1ex.,21-V-2006;
1ex.,24-V-2007; 1ex.,28-VII-2008;
1ex.,29-VII-2008; 1ex.,7-VI-2009;
1ex.,6-VIII-2011; 1ex.,24-IV-2012;
1ex.,6-VI-2012; 1ex.,10-VI-2012;
1ex.,24-VI-2012.

記録した多くのものは地上を歩行していた個体であるが、樹液に集集することもある。

Nebriinae マルクビゴミムシ亜科

4. *Nebria lewisi* Bates カワチマルクビゴミムシ
1ex.,29-V-2004

5. *Nebria chinensis* Bates マルクビゴミムシ
1ex.,29-IV-2009.

Scaritinae ヒョウタンゴミムシ亜科

6. *Scarites terricola* Bonelli ナガヒョウタンゴミムシ
1ex.,27-V-2006.

記録したものは地上を歩行していた個体である。

Bembidiinae ミズギワゴミムシ亜科

7. *Paratachys pallescens* (Bates) ウスイロコミズギワゴミムシ
1ex.,12-VII-2009, (A)

8. *Paratachys sericans* (Bates) ウスオビコミズギワゴミムシ
3exs.,4-VIII-2007.

記録したものは灯火に飛来した個体である。
9. *Tachyura fuscicauda* (Bates) ウスモンコミズギワゴミムシ
1ex.,12-VII-2009, (A)

10. *Tachyura laetifica* (Bates) ヨツモンコミズギワゴミムシ
1ex.,4-VII-2006; 1ex.,4-VIII-2007;
3exs.,14-VIII-2007.

記録したものは灯火に飛来した個体である。
11. *Tachyta nana* (Gyllenhal) クロチビカワゴミムシ
1ex., 31-VIII-2008, (A); 1ex.,20-VI-2009, (A)

12. *Bembidion bandotaro* Morita オオフトモンミズギワゴミムシ
6exs.,5-V-2003; 1ex.,23-IX-2003;
1ex.,2-VI-2005.

記録したものは灯火に飛来した個体である。
13. *Bembidion morawitzi* Csiki ヨツボシミズギワゴミムシ
1ex.,29-V-2004, (A); 1ex.,18-VIII-2009, (A);
1ex.,27-VI-2009, (A)

Perigoninae ホナシゴミムシ亜科

14. *Perigona nigriceps* (Dejean) クロズホナシゴミムシ

1ex.,4-VIII-2007; 1ex.,26-IX-2007;
1ex.,28-IV-2008, (A); 1ex.,11-VI-2010.

Patrobininae ヌレチゴミムシ亜科

15. *Diplous caligatus* Bates カワチゴミムシ
2exs.,30-IV-2005; 1ex.,28-V-2005;
1ex.,24-IX-2005; 1ex.,25-IX-2005.;
1ex.,26-IX-2011; 1ex.,28-IX-2011;
1ex.,22-IX-2013

記録したものは灯火に飛来した個体である。

Pterostichinae ナガゴミムシ亜科

16. *Caelostomus picipes* (MacLeay) ムネミゾマルゴミムシ
1ex.,2-VII-2005.

17. *Lesticus magnus* (Motschulsky) オオゴミムシ
1ex.,4-X-2003; 1ex.,21-X-2005.

18. *Pterostichus yoritomus* Bates ヨリトモナガゴミムシ
1ex.,20-IV-2008; 1ex., 4-VI-2009;
1ex.,30-XI-2009; 2exs.,27-VIII-2013;
1ex.,11-IX-2013 (腐肉に集集).

19. *Pterostichus polygenus* Bates ニッコウヒメナガゴミムシ
1ex.,12-XII-2008.

20. *Platynus magnus* (Bates) オオヒラタゴミムシ
1ex.,24-IX-2005; 1ex.,29-IV-2009;
1ex., 30-IV-2009 1ex.,14-X-2009; 1ex.,7-V-2011;
1ex.,30-V-2011.; 1ex.,26-IX-2012;
1ex., 27-IX-2012; 1ex., 28-IX-2012;
1ex.,5-X-2012; 1ex.,9-X-2012; 1ex.,3-V-2012;
1ex.,14-V-2013; 1ex.,3-VI-2012

記録したものは灯火に飛来した個体である。

21. *Agonum suavissimum* (Bates) ヒメセボシヒラタゴミムシ
1ex., 6-IX-2010.

22. *Platynus chalcomus* (Bates) アオグロヒラタゴミムシ
1ex.,14-V-2003; 1ex.,19-VI-2003;
2exs.,29-V-2004; 4exs.,29-V-2004, (A);
10exs.,28-V-2005; 1ex.,3-VI-2005;
1ex.,13-VI-2005; 3exs.,20-VI-2005;
1ex.,18-VI-2006; 1ex.,2-V-2007;
1ex.,26-V-2007, (A); 1ex.,29-V-2007;
1ex.,2-VI-2007; 1ex.,7-V-2008; 1ex.,8-V-2008;

1ex.,28-V-2008; 2exs.,1-VI-2008;
 2exs.,6-VI-2008; 3exs.,9-VI-2008;
 2exs.,15-V-2009; 1ex.,25-V-2009;
 2exs.,27-V-2009; 1ex.,13-VII-2009;
 1ex.,30-X-2009; 2exs.,4-V-2010;
 3exs.,18-V-2010; 1ex.,20-V-2010;
 1ex.,21-V-2010; 1ex.,25-V-2010;
 2exs.,30-V-2010; 2exs.,1-VI-2010;
 3exs.,2-VI-2010; 9exs.,4-VI-2010;
 4exs.,5-VI-2010; 5exs.,9-VI-2010;
 4exs.,10-VI-2010; 3exs.,11-VI-2010;
 4exs.,12-VI-2010; 1ex.,17-VI-2010;
 1ex.,19-VI-2010; 3exs.,4-VI-2011;
 2exs.,7-VI-2011; 1ex.,15-VI-2011;
 1ex.,23-VI-2011; 2exs.,22-V-2012;
 3exs.,25-V-2012; 3exs.,30-V-2012;
 5exs.,31-V-2012; 9exs.,2-VI-2012;
 1ex.,6-VI-2012; 3exs.,14-VI-2012;
 5exs.,15-VI-2012. 1ex.,25-X-2012.

記録したものの殆どすべてが灯火に飛来した
 個体である。

23. *Colpodes buchanani* Hope オオアオモリヒラ
 タゴミムシ

1ex.,15-VI-2003; 1ex.,14-VIII-2003;
 1ex.,29-IV-2004; 1ex.,12-V-2004;
 1ex.,10-VI-2004; 1ex.,23-VI-2004;
 4exs.,6-VIII-2004; 1ex.,17-VII-2004;
 1ex.,7-VIII-2004; 1ex.,20-VIII-2004;
 11exs.,30-IV-2005; 2exs.,2-VII-2005;
 1ex.,26-VII-2005; 1ex.,14-VIII-2005;
 1ex.,25-IX-2005; 1ex.,15-VII-2008;
 1ex.,23-IX-2008; 1ex.,17-VIII-2009;
 3exs.,3-V-2010; 2exs.,4-V-2010; 2exs.,5-V-2010;
 1ex.,20-V-2010; 1ex.,24-VI-2010;
 1ex.,8-IX-2010; 1ex.,8-X-2010; 1ex.,14-X-2010;
 1ex.,19-IV-2013; 1ex.,7-V-2013;
 1ex.,10-V-2013; 1ex.,14-V-2013;
 2exs.,20-V-2013; 2exs.,11-IX-2013.

記録したものはすべて灯火に飛来した個体で
 ある。

24. *Colpodes modestior* Bates イクビモリヒラタ
 ゴミムシ

1ex.,29-VII-2003; 1ex.,14-IX-2003;
 1ex.,17-VI-2004; 1ex.,30-IV-2005;

1ex.,25-VIII-2005; 1ex.,15-VI-2009;
 1ex.,4-VI-2010; 1ex.,20-V-2013;
 1ex., 12-VII-2013.

25. *Colpodes atricomus* Bates クロモリヒラタゴ
 ミムシ

2exs.,26-VI-2004, (A); 1ex.,27-VI-2009, (A);
 1ex.,17-IX-2009; 2exs., 9-IX-2011;
 1ex.,10-VIII-2011; 1ex.,16-IX-2012;
 1ex.,29-VIII-2013; 1ex.,8-X-2013 (灯火に飛来).

26. *Dicranoncus femoralis* Chaudoir ルリヒラタゴ
 ミムシ

1ex.,26-VI-2004, (A); 1ex.,13-V-2005;
 1ex.,2-VII-2005; 1ex.,4-VI-2007;
 1ex.,15-V-2008; 1ex.,17-V-2010; 1ex.,21-VII-10;
 1ex.,17-VIII-2010; 1ex.,18-VIII-2010.

記録したものの大部分は灯火に飛来した個体
 である。

27. *Dolichus halensis* (Schaller) セアカヒラタゴ
 ミムシ

(前胸背板赤, 上翅に赤斑 f. *pictus* Jedlička)
 1ex.,14-X-2007; 1ex.,2-XII-2007;
 1ex.,21-X-2008; 1ex.,4-X-2009;
 1ex.,11-X-2009; 1ex.,19-X-2010.

(前胸背板黒, 上翅に赤斑 f. *halensis* Schaller)
 1ex.,29-X-2009;

(前胸背板のみ赤 f. *rufithorax* Jedlička)
 1ex.,14-X-2007; 1ex.,21-X-2008;
 2exs.,29-X-2008; 2exs.,30-X-2008;
 1ex.,9-VII-2012.

28. *Synuchus dulcigradus* (Bates) ヒメツヤヒラ
 タゴミムシ

1ex.,1-VI-2009 ; 1ex., 30-XI-2009 ;
 1ex.,18-XI-2012, (A)

29. *Synuchus nitidus* (Motschlsky) オオクロツヤ
 ヒラタゴミムシ

1ex.,6-V-2003; 1ex.,16-VIII-2003;
 1ex.,26-X-2003; 1ex.,2-V-2004; 1ex.,12-V-2004;
 1ex.,26-VI-2004; 1ex.,21-VIII-2004;
 1ex.,13-IX-2004; 1ex.,29-X-2007;
 2exs.,19-XI-2007; 3exs.,20-XI-2007;
 1ex.,4-VI-2008; 2exs.,11-VI-2008;
 1ex.,29-X-2008; 2exs.,30-X-2008;
 1ex.,25-V-2009; 1ex.,26-V-2009;
 1ex., 30-V-2009, (A); 4exs.,1-VI-2009;

- 8exs.,2-VI-2009; 5exs.,4-VI-2009;
 2exs.,7-VI-2009; 1ex., 8-VI-2009, (A);
 1ex.,10-VI-2009;1ex.,23-VI-2009;
 1ex.,4-X-2009; 1ex.,10-X-2009, (A);
 1ex.,12-X-2009; 1ex.,14-X-2009;
 1ex.,20-X-2009; 2exs.,23-X-2009;
 1ex., 30-XI-2009; 1ex.,1-XII-2009;
 1ex.,14-X-2010; 1ex.,15-X-2010;
 2exs.,16-X-2010; 1ex.,14-XI-2010;
 1ex.,18-XI-2012, (A).; 1ex.,30-IX-2012;
 1ex.,2-XI-2012;1ex.,8-XI-2012;
 2exs.,19-XI-2012;1ex.,22-XI-2012;
 1ex.,25-XI-2012
 枯草の下に多く、腐肉によく来集し、灯火にも飛来する。
30. *Synuchus cycloderus* (Bates) クロツヤヒラタゴミムシ
 1ex.,18-IX-2002; 1ex.,5-V-2005;
 1ex.,2-VII-2005; 1ex.,12-VII-2008;
 7exs.,1-VI-2009; 1ex.,4-VI-2009;
 1ex., 8-VI-2009; 2exs.,10-VI-2009;
 1ex.,4-X-2009; 2exs.,14-X-2009;
 1ex.,15-X-2009; 1ex.,20-X-2009;
 3exs.,22-X-2009; 2exs.,23-X-2009;
 1ex., 30-X-2009; 4exs.,1-XI-2009;
 1ex.,30-XI-2009; 2exs.,1-XII-2009.
 記録したものはすべて腐肉に来集した個体である。
31. *Synuchus arcuaticollis* (Motschulsky) マルガタツヤヒラタゴミムシ
 1ex.,18-V-2005, (A) ; 1ex.,18-VI-2005, (A) ;
 1ex.,12-XII-2008 ; 2exs.,10-IV-2009 ;
 1ex., 6-XI-2009 ; 5exs.,1-XII-2009 ;
 1ex., 5-XI-2009.
32. *Synuchus agonus* (Tschitschérine) ニッポンツヤヒラタゴミムシ
 1ex., 3-XI-2007, (A)
33. *Trephionus kinoshitai* Habu シロウマホソヒラタゴミムシ
 1ex.,12-XI-2003; 1ex.,28-X-2004;
 1ex.,2-XI-2005.
 Zabrinae マルガタゴミムシ亜科
34. *Amara congrua* Morawitz ニセマルガタゴミムシ
 1ex.,16-IV-2008; 2exs.,20-IV-2008;
 1ex.,25-IV-2008; 2exs.,28-IV-2008;
 2exs.,30-IV-2008; 3exs.,3-V-2008;
 2exs.,7-V-2008; 2exs.,8-V-2008;
 1ex.,15-V-2008; 1ex.,26-V-2008;
 1ex.,28-V-2008; 1ex.,15-VII-2008;
 1ex.,21-VII-2008; 1ex.,23-IX-2008;
 1ex.,21-X-2008; 1ex.,18-III-2009;
 1ex.,13-IV-2009; 1ex.,18-IV-2009;
 2exs.,8-V-2009; 1ex.,9-V-2009; 1ex.,20-V-2009;
 1ex.,11-X-2009;1ex.,20-III-2010, (A);
 1ex.,25-IV-2010; 2exs.,26-IV-2010;
 1ex.,3-V-2010; 1ex.,31-V-2010; 1ex.,9-VI-2010.
 灯火にも飛来する。
35. *Amara simplicidens* Morawitz コマルガタゴミムシ
 1ex.,15-X-2008;1ex., 8-V-2009;1ex.,15-X-2009.
36. *Amara macronota ovalipennis* Jedlička ナガマルガタゴミムシ
 3exs.,9-XI-2004; 1ex.,16-XI-2004;
 1ex.,26-V-2005; 1ex.,14-X-2007;
 1ex.,16-X-2007; 2exs.,22-X-2007;
 1 ♂ 1 ♀., 31-X-2007;1ex.,19-XI-2007;
 1ex.,25-IV-2008; 1ex.,26-V-2008;
 1ex.,3-XII-2008; 1ex.,11-X-2009;
 1ex.,16-X-2009; 1ex.,19-X-2009;
 5exs.,28-X-2009; 7exs.,29-X-2009;
 2exs.,31-X-2009; 1ex.,1-XI-2009;
 1ex., 30-XI-2009;1ex.,30-VI-2010;
 1ex.,13-X-2010; 1ex.,16-XI-2010.
 灯火にも飛来する。
37. *Amara gigantea* (Motschulsky) オオマルガタゴミムシ
 1ex.,31-VIII-2003; 2exs.,25-IX-2004;
 1ex.,14-VIII-2007; 2exs.,14-X-2007;
 1ex., 30-VIII-2009, (A);1ex.,1-IX-2010;
 1ex.,4-IX-2010; 1ex.,11-IX-2010;
 1ex.,14-IX-2010; 1ex.,21-IX-2010;
 1ex.,2-X-2010;1ex.,17-IX-2012;
 1ex.,13-IX-2013;1ex.,21-IX-2013.
 灯火にも飛来する。
 Harpalinae ゴモクムシ亜科
38. *Anisodactylus punctatipennis* Morawitz ホシボシゴミムシ

- 1ex., 7-V-2008
39. *Anisodactylus tricuspiddatus* Morawitz ヒメゴ
ミムシ
1ex., 8-V-2008; 1ex., 8-V-2009;
1ex., 21-V-2010; 1ex., 8-VI-2010.
記録したものは灯火に飛来した個体である.
40. *Ophonus capito* Morawitz オオゴモクムシ
1ex., 19-VIII-2003, (A).
41. *Harpalus vicarius* Harold ケゴモクムシ
1ex., 27-VII-2008
42. *Harpalus jureceki* (Jedlička) ヒメケゴモクム
シ
3exs., 30-VIII-2009; 1ex., 28-X-2009;
2exs., 1-XI-2009; 2exs., 18-IX-2010.
記録したものは灯火に飛来した個体である.
43. *Harpalus griseus* (Panzer) ケウスゴモクムシ
2exs., 21-X-2008; 2exs., 29-X-2008;
3exs., 30-X-2008; 1ex., 18-VIII-2009, (A);
3exs., 30-VIII-2009, (A); 1ex., 2-IX-2009;
1ex., 11-X-2009; 1ex., 16-X-2009;
1ex., 6-XI-2009; 1ex., 9-IX-2010;
1ex., 10-IX-2010; 1ex., 20-IX-2010;
3exs., 28-X-2009; 1ex., 29-X-2009
記録したものは灯火に飛来した個体である.
44. *Harpalus eous* Tschitschérine オオズケゴモク
ムシ
1ex., 7-VII-2008; 1ex., 29-X-2008;
1ex., 10-X-2009, (A); 1ex., 18-VIII-2009, (A);
1ex., 28-VI-2011; 1ex., 3-VII-2011;
1ex., 10-VII-2011; 2exs., 14-IX-2011.
45. *Harpalus pseudophonoides* Schauberger ニセケ
ゴモクムシ
1ex., 30-VIII-2009; 1ex., 25-VIII-2010.
記録したものは灯火に飛来した個体である.
46. *Harpalus sinicus* Hope ウスアカクロゴモクム
シ
1ex., 10-IX-2005, (A); 1ex., 2-X-2008;
1ex., 21-X-2008; 1ex., 18-VIII-2009;
2exs., 31-VIII-2009; 1ex., 2-IX-2009;
1ex., 7-IX-2009, (A); 1ex., 25-IX-2009;
1ex., 11-X-2009; 1ex., 28-IX-2009;
2exs., 16-X-2009; 5exs., 29-X-2009;
1ex., 6-XI-2009; 1ex., 23-VIII-2010;
1ex., 26-VIII-2010; 1ex., 29-VIII-2010;
- 1ex., 1-IX-2010; 1ex., 3-IX-2010;
2exs., 4-IX-2010; 1ex., 5-IX-2010;
1ex., 6-IX-2010; 1ex., 9-IX-2010;
2exs., 10-IX-2010; 2exs., 11-IX-2010;
1ex., 18-IX-2010; 1ex., 19-IX-2010;
1ex., 20-IX-2010; 1ex., 7-IX-2011;
1ex., 9-IX-2011; 1ex., 13-IX-2011.
記録したものはすべて灯火に飛来した個体で
ある.
47. *Harpalus niigatanus* Schauberger クロゴモク
ムシ
2exs., 20-XI-2007; 1ex., 14-IX-2009.
48. *Harpalus tinctulus* Bates アカアシマルガタゴ
モクムシ
1ex., 15-IV-2008; 1ex., 28-IV-2008;
1ex., 30-IV-2008; 4exs., 26-V-2008;
3exs., 28-V-2008; 1ex., 6-VI-2008;
1ex., 11-VI-2008; 1ex., 30-IV-2009;
1ex., 18-V-2009; 1ex., 26-V-2009;
1ex., 25-VI-2009; 1ex., 19-IV-2010;
1ex., 17-V-2010; 1ex., 28-V-2010;
1ex., 7-VI-2010.
記録したものは灯火に飛来した個体である.
49. *Trichotichnus lucidus* (Morawitz) ハネグロツ
ヤゴモクムシ
1ex., 28-VI-2006
50. *Trichotichnus nipponicus* Habu オオイクビツ
ヤゴモクムシ
1ex., 3-V-2008
51. *Trichotichnus congruus* (Motschulsky) ヒメツ
ヤゴモクムシ
1ex., 3-V-2010; 1ex., 17-VI-2010; 1ex., 7-V-2011.
52. *Trichotichnus kantoonus* Habu チャバナクビア
カツヤゴモクムシ
1ex., 29-V-2009; 1ex., 24-VI-2005;
1ex., 24-IX-2005; 1ex., 25-IX-2005;
1ex., 14-X-2010; 1ex., 16-X-2010;
1ex., 18-X-2010; 1ex., 22-X-2010.
記録したものはすべて灯火に飛来した個体で
ある.
53. *Trichotichnus longitarsis* Morawitz クビアカツ
ヤゴモクムシ
1ex., 25-IX-2009
54. *Bradycellus laeticolor* Bates アカクビヒメゴ

モクムシ

1ex., 6-X-2007, (A)

55. *Acupaipus inornatus* Bates キイロチビゴモクムシ

1ex., 5-V-2003; 1ex., 2-VI-2003; 1ex., 27-VI-2003;
1ex., 3-VIII-2003; 1ex., 5-VI-2005;
2exs., 20-VI-2005; 5exs., 2-VII-2005;
1ex., 4-VIII-2007; 1ex., 6-VIII-2007;
1ex., 15-IV-2008; 2exs., 27-VI-2009, (A);
1ex., 2-VI-2010; 2exs., 4-VI-2010;
2exs., 11-VI-2010; 1ex., 25-VIII-2010;
1ex., 30-VIII-2010.

記録したものはすべて灯火に飛来した個体である。

56. *Stenolophus iridicolor* Redtenbacher ムネアカマメゴモクムシ

1ex., 20-VI-2006.

57. *Stenolophus fulvicornis* Bates マメゴモクムシ

1ex., 16-XI-2007; 1ex., 23-IV-2008;
1ex., 25-IV-2008; 3exs., 30-IV-2008;
3exs., 3-V-2008; 1ex., 7-V-2008; 1ex., 8-V-2008;
1ex., 8-V-2009.

58. *Stenolophus difficilis* (Hope) ミドリマメゴモクムシ

1ex., 3-V-2008; 5exs., 27-VII-2008;
2exs., 29-VII-2008; 1ex., 30-VIII-2009, (A);
1ex., 5-VI-2010; 4exs., 10-VI-2010;
7exs., 10-VI-2010; 4exs., 12-VI-2010;
4exs., 30-VI-2010; 3exs., 5-VII-2010;
1ex., 10-VII-2010; 1ex., 18-VII-2010;
2exs., 19-VII-2010; 1ex., 26-VII-2010;
3exs., 27-VII-2010; 4exs., 2-VIII-2010;
1ex., 2-IX-2010; 1ex., 3-IX-2010; 1ex., 5-IX-2010.

記録したものの大部分は灯火に飛来した個体である。

59. *Anoplogenus cyanescens* (Hope) キベリゴモクムシ

1ex., 6-V-2003; 1ex., 5-V-2003; 1ex., 10-VI-2004;
1ex., 30-IV-2005; 1ex., 20-VI-2005;
1ex., 6-VIII-2007; 1ex., 27-VII-2010;
1ex., 1-IX-2010; 1ex., 2-IX-2010;
1ex., 15-VII-2011; 2exs., 12-IX-2011.

記録したものはすべて灯火に飛来したもので

ある。

Licininae スナハラゴミムシ亜科

60. *Diplocheila zeelandica* (Redtenbacher) オオスナハラゴミムシ

1ex., 14-X-2007.

Gallistinae アオゴミムシ亜科

61. *Haplochlaenius costiger* (Chaudoir) スジアオゴミムシ

1ex., 27-IX-2005; 1ex., 1-IX-2007;

1ex., 12-IX-2007; 1ex., 14-IX-2010;

1ex., 13-IX-2012.

記録したものは地表を歩行していた個体である。

62. *Chlaenius variicornis* Bates コガシラアオゴミムシ

1ex., 14-VIII-2007; 1ex., 16-VII-2011

記録したものは灯火に飛来した個体である。

63. *Chlaenius abstersus* Bates アカガネアオゴミムシ

1ex., 19-IV-2007; 1ex., 14-VIII-2007;

1ex., 5-VIII-2010; 1ex., 16-VII-2011;

1ex. †, 6-VII-2013; 1ex., 11-VII-2013.

†は、灯火に飛来した個体である。

64. *Chlaenius tetragonoderus* Chaudoir ムナビロアトボシアオゴミムシ

1ex., 14-X-2007; 1ex., 29-VII-2008.

記録したものは灯火に飛来した個体である。

65. *Chlaenius virgulifer* Chaudoir アトワアオゴミムシ

1ex., 5-VIII-2007. ; 1ex., 12-VII-2011 ;

1ex., 28-IX-2011; 1ex., 13-VI-2013.

記録したものは灯火に飛来した個体である。

66. *Chlaenius micans* (Fabricius) オオアトボシアオゴミムシ

1ex., 5-VIII-2007; 1ex., 16-VIII-2011;

1ex., 28-VIII-2011.

記録したものは灯火に飛来した個体である。

67. *Chlaenius naeviger* Morawitz アトボシアオゴミムシ

1ex., 29-V-2007; 1ex., 2-VI-2007;

1ex., 4-VIII-2007; 1ex., 6-VIII-2007;

1ex., 14-VIII-2007; 2exs., 15-VIII-2007;

1ex., 13-IX-2007; 1ex., 14-X-2007;

1ex., 16-X-2007; 1ex., 28-V-2008;

1ex.,29-VII-2008; 1ex.,7-VIII-2008;
 1ex.,21-X-2008; 1ex.,29-V-2009;
 1ex.,4-VI-2009; 1ex.,12-VI-2009;
 1ex.,13-VII-2009; 1ex.,31-VIII-2009;
 1ex.,2-VI-2010; 1ex.,4-VI-2010; 1ex.,5-VI-2010;
 1ex.,20-VII-2010; 1ex.,25-VIII-2010;
 1ex.,5-IX-2010; 1ex.,27-V-2013; 1ex.,5-VI-2013.
 裸地やまばらな草地などで見かけることが多い。
 灯火にも飛来する。

68. *Chlaenius posticalis* Motschulsky キボシアオゴミムシ

1ex.,6-X-2007; 1ex.,16-X-2007; 1ex.,7-VI-2008;
 1ex.,27-VIII-2008; 2exs.,29-V-2009;
 1ex.,1-VI-2009; 1ex.,2-VI-2009;
 2exs.,4-VI-2009; 1ex.,4-VII-2010;
 1ex.,21-IX-2010; 1ex.,28-VI-2011.

Cyclosominae トゲアトキリゴミムシ亜科

69. *Aephnidius adelioides* (MacLeay) トゲアトキリゴミムシ

1ex.,6-VIII-2004; 1ex.,24-VI-2005;
 1ex.,8-VIII-2005; 1ex.,21-VII-2008;
 1ex.,4-VII-2009, (A).

Pentagonicinae ツブゴミムシ亜科

70. *Pentagonica subordiollis* Bates クロツブゴミムシ

1ex.,18-IX-2002; 1ex.,6-IX-2010.
 記録したものは灯火に飛来した個体である
 Lebiinae アトキリゴミムシ亜科

71. *Cymindis daimio* Bates ダイミョウアトキリゴミムシ

1ex.,10-X-2009, (A)

72. *Coptodera japonica* Bates コキノコゴミムシ

1ex.,12-VI-2007; 2exs.,2-IX-2007;
 1ex.,7-VI-2008; 1ex.,27-VIII-2008;
 2exs.,29-V-2009; 1ex.,1-VI-2009;
 1ex.,2-VI-2009; 2exs.,3-VI-2009, (A);
 2exs.,4-VI-2009; 1ex.,8-VI-2009;
 1ex.,27-VI-2009, (A); 1ex.,7-IX-2009;
 2exs.,14-IX-2009; 1ex.,27-V-2010;
 2exs.,4-VI-2010; 1ex.,14-IX-2011;
 1ex.,15-IX-2011; 1ex.※,26-VII-2012;
 1ex.†,24-VI-2013; 1ex.†,12-VII-2013.

コナラなどの朽木の上で見られることが多いが、樹液や灯火に集集することもある。†を付

したものは灯火に飛来した個体である。

73. *Captodera osakana* (Nakane et S.Uéno) ヒメキノコゴミムシ

1ex.,28-VI-2011; 1ex.,14-V-2013.

記録したものは灯火に飛来した個体である。

74. *Coptodera subapicalis* Putzeys ハギノキノコゴミムシ

1ex.,10-VIII-2003; 1ex.,2-VI-2006;
 1ex.,12-VI-2006; 1ex.,18-V-2007;
 2exs.,23-V-2007; 1ex.,28-V-2007;
 2exs.,29-V-2007; 2exs.,1-VI-2007;
 1ex.,2-VI-2007; 1ex.,12-VI-2007;
 1ex.,19-VI-2007; 1ex.,21-VI-2007;
 2exs.,27-VI-2007; 1ex.,30-VI-2007;
 5exs.,7-V-2008; 4exs.,8-V-2008;
 3exs.,26-V-2008; 2exs.,28-V-2008;
 1ex.,20-VII-2008; 1ex.,12-V-2009;
 1ex.,18-V-2009; 3exs.,23-V-2009;
 1ex.,23-V-2009, (A); 1ex.,24-V-2009, (A);
 1ex.,30-V-2009; 1ex.,30-V-2009, (A);
 1ex.,14-IX-2009; 1ex.,8-V-2010;
 3exs.,25-V-2010; 1ex.,26-V-2010;
 1ex.,10-VI-2010.

各種の伐採木や倒木上で見られ、個体数は非常に多い。

75. *Lioptera erotyloides* Bates キノコゴミムシ

1ex.,1-VI-2009; 1ex.†,24-VII-2011;
 1ex.,10-VIII-2011; 1ex.,17-VIII-2011;
 1ex.†,6-IX-2013.

コナラなどの朽木の上で見られることが多いが、灯火に集集することもある。†を付したものは灯火に飛来した個体である。

76. *Dolichoctis striata* Schmidt-Göbel コヨツボシアトキリゴミムシ

1ex.,17-VI-2003; 1ex.,4-IX-2006;
 1ex.,26-IX-2007; 5exs.,28-V-2007;
 9exs.,29-V-2007; 1ex.,1-VI-2007;
 4exs.,19-VI-2007; 1ex.,30-VI-2007;
 1ex.,1-VIII-2007; 1ex.,29-IX-2007;
 1ex.,28-V-2008; 1ex.,1-VI-2008; 1ex.,4-VI-2008;
 1ex.,6-VI-2008; 3exs.,11-VI-2008;
 2exs.,23-VI-2008; 1ex.,22-IX-2008;
 1ex.,23-IX-2008; 1ex.,7-IV-2009;
 1ex.,29-IV-2009, (A); 1ex.,2-VI-2009;

1ex.,8-VI-2009; 1ex.,12-VII-2009;
2exs.,12-VII-2009,(A); 2exs.,18-VIII-2009,(A);
1ex.,29-VIII-2009; 1ex.,20-IX-2009;
1ex.,25-V-2010; 3exs.,16-VI-2010;
1ex.,11-VI-2010; 1ex.,12-VI-2010;
2exs.,19-VI-2010; 1ex.,22-VI-2010;
2exs.,24-VI-2010.

朽木や枯れ木上で得られ、個体数は多い。灯火にも飛来する。

77.*Dolichoctis luctuosus* (Putzeys) ヤセアトキリゴミムシ

1ex.,4-VII-2006; 1ex.,28-VII-2006;
1ex.,4-V-2007; 1ex.,29-V-2007; 1ex.,4-VI-2007;
1ex.,24-VII-2007; 1ex.,28-IX-2007;
1ex.,21-IX-2007; 1ex.,26-V-2008;
1ex.,4-VI-2008; 1ex.,13-VI-2008;
1ex.,30-VI-2008; 1ex.,16-VIII-2008;
1ex.,23-IX-2008; 1ex.,17-V-2010.

78.*Calleida onoha* Bates アオアトキリゴミムシ

1ex.,12-IX-2007; 1ex.,15-VII-2008;
1ex.,27-V-2009; 1ex.,16-VII-2009;

79.*Orionella lewisii* (Bates) メダカアトキリゴミムシ

1ex.,20-VI-2005; 1ex.,17-VII-2005;
1ex.,4-VIII-2007; 1ex.,30-VII-2008;
1ex.,27-VI-2009,(A); 1ex.,10-VI-2010;
1ex.,15-VI-2013

80.*Parena nigrolineata nipponensis* Habu クロヘリアトキリゴミムシ

1ex.,27-IV-2007.

記録したものは林縁部の灌木の葉上から採集した個体である。

81.*Parena perforata* (Bates) オオヨツアナアトキリゴミムシ

2exs.,16-VI-2008; 1ex.,1-VII-2008;
1ex.,6-VII-2008; 2exs.,10-VII-2008;
1ex.,16-VIII-2008; 1ex.,7-VI-2009;
1ex.,11-VII-2009; 2exs.,17-IX-2009;
1ex.,25-IX-2009; 1ex.,12-VI-2010;
1ex.†,4-IX-2010.

多くの場合林縁部の樹上から採集されるが、灯火に飛来することもある。†を付したものは灯火に飛来した個体である。

82.*Parena cavipennis* (Bates) ヒラタアトキリゴ

ミムシ

1ex.,6-VI-2002; 1ex.,23-VI-2002;
1ex.,17-VI-2006; 1ex.,27-VII-2008;
1ex.,30-VII-2008; 1ex.,15-V-2009;
1ex.,16-VI-2009; 1ex.,2-VII-2009;
1ex.,20-VIII-2009; 1ex.,24-VIII-2009;
1ex.†,20-VII-2010; 1ex.†,17-VII-2011;
1ex.†,4-VIII-2011; 1ex.,14-VI-2012;
1ex.,17-IX-2012; 1ex.,26-IX-2012.;
1ex.,13-VII-2013; 1ex.†,25-IX-2013

林縁部の樹上で見られることが多いが、灯火にも飛来する。†を付したものは灯火に飛来した個体である。

83.*Parena monostigma* (Bates) ヒトツメアトキリゴミムシ

1ex.,3-VI-2012

灯火に飛来した個体である。

84.*Lebia duplex* Bates ハネビロアトキリゴミムシ

1ex.,16-V-2005; 1ex.,19-IV-2007;
1ex.,4-V-2007; 1ex.,16-IV-2008;
1ex.,28-IV-2008; 1ex.,6-IV-2009;
1ex.,29-IV-2009; 1ex.,21-V-2009;
1ex.†,5-V-2010; 1ex.,15-V-2010;
1ex.,5-VIII-2010; 1ex.†,10-V-2010;
1ex.,13-V-2011; 1ex.,10-IV-2013;
1ex.,27-IV-2013; 1ex.,6-V-2013;
1ex.,10-V-2013; 1ex.,18-V-2013;
1ex.,21-V-2013.

林縁部の灌木の葉上で比較的良好に見られ、灯火にも飛来する。†を付したものは灯火に飛来した個体である。

85.*Lebia retrofasciata* Motschulsky ジュウジアトキリゴミムシ

2exs.,30-IV-2007; 1ex.,7-VII-2008;
2exs.,18-V-2009; 2exs.,26-IV-2010;
2exs.,4-V-2010; 1ex.†,24-VI-2010;
1ex.†,7-IV-2011; 1ex.†,2-V-2011;
1ex.†,7-V-2011; 1ex.†,29-IV-2012;
1ex.†,22-V-2012; 3exs.†,5-IV-2013

林縁部の樹上で比較的良好に見られ、灯火にも飛来する。†を付したものは灯火に飛来した個体である。

86.*Lebia bifenestrata* Morawitz フタホシアトキ

リゴミムシ

1ex.,20-IV-2007; 2exs.,27-IV-2007;
 1ex.,12-V-2007; 1ex.,18-V-2007;
 1ex.,1-VIII-2007; 1ex.,28-IV-2008;
 1ex.,7-V-2008; 2exs.,16-VI-2008;
 1ex.,20-VI-2008; 1ex.,1-VII-2008;
 1ex.,7-VIII-2008; 3exs.,16-VIII-2008;
 1ex.,7-IV-2009; 1ex.,9-IV-2009;
 1ex.,18-IV-2009; 1ex.,29-IV-2009,(A) (カエデ
 花上); 1ex.,24-VI-2009; 2exs.,11-VII-2009;
 1ex.,3-VIII-2009; 1ex.†,14-IX-2009;
 1ex.†,4-X-2009; 1ex.†,19-IV-2010;
 1ex.†,25-IV-2010; 2exs.†,26-IV-2010;
 2exs.†,15-V-2010; 1ex.†,17-V-2010;
 1ex.†,10-VI-2010; 1ex.†,25-V-2011;
 1ex.†,29-IV-2012; 1ex.†,22-V-2012;
 1ex.†,13-VII-2013.

樹上でよく見られ、灯火にも飛来する。†を付したものは灯火に飛来した個体である。

87.*Lebia calycophora* Schmidt-Göbel ホシハネビ
 ロアトキリゴミムシ

1ex.,24-VIII-2009; 1ex.,10-VI-2010;
 1ex.,19-VII-2010; 1ex.,13-VII-2013.

記録したものは灯火に飛来した個体である。

88.*Lebia viridis* Say コルリアトキリゴミムシ

1ex.,11-V-2003; 1ex.,25-IV-2005;
 1ex.,2-VII-2005; 1ex.,24-IX-2005;
 1ex.,1-IX-2007; 6exs.,29-X-2007;
 5exs.,30-X-2007; 2exs.,31-X-2007;
 5exs.,7-XI-2007; 8exs.,9-XI-2007;
 1ex.,25-XI-2007; 1ex.,11-IV-2008;
 1ex.,28-IV-2008; 2exs.,27-VIII-2008;
 1ex.,15-X-2008; 1ex.,5-XI-2008;
 1ex.,26-XI-2008; 1ex.,3-IV-2009;
 1ex.,18-IV-2009; 1ex.,16-VI-2009;
 1ex.,21-IX-2009; 2exs.,30-X-2009;
 1ex.†,26-IV-2010; 1ex.†,11-VI-2010.

草地で得られることが多いが、灯火に飛来することもある。†を付したものは灯火に飛来した個体である。

89.*Dromius prolixus* Bates ホソアトキリゴミムシ

1ex.23-V-2013; 1ex.12-VII-2013

記録したものは灯火に飛来した個体である。

90.*Apristus grandis* Andrewes スジミズアトキリ
 ゴミムシ

1ex.,28-VI-2010; 1ex.,17-VI-2010

Zuphiinae スジバネゴミムシ亜科

91.*Galerita orientalis* Schmidt-Göbel クビボソゴ
 ミムシ

1ex.,1-VIII-2007; 1ex.,5-VIII-2007;
 1ex.,28-IX-2007; 1ex.,25-VI-2008;
 1ex.,21-X-2008; 1ex.,17-IX-2009;
 1ex.,2-VI-2010; 1ex.,25-VI-2011;
 1ex.,28-VI-2011; 2exs.,12-IX-2012.
 1ex.,22-IX-2012

記録したものは地表を歩行していた個体である。

92.*Planetes puncticeps* Andrewes フタホシスジ
 バネゴミムシ

1ex.,1-IX-2007; 1ex.,28-IX-2007;
 1ex.,23-IX-2008.

【文献】

- 森本桂ほか(2007)新訂原色昆虫大圖鑑 第II
 巻(甲虫篇) 北隆館,東京. 526pp.
 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝(1985)原色日
 本甲虫図鑑(II)(保育社,大阪). 500pp.
 田中正弘・青木哲郎(2007)百々ヶ峰(岐阜市三
 田洞 地内)のカミキリムシ科甲虫(I). G
 K K通信. (69): 2-9
 青木哲郎・田中正弘(2010)岐阜市三田洞(百々
 ヶ峰 北西麓)におけるオサムシ科甲虫類の
 記録(1). 啓蟄, 28(59):29-32

FITによる高山市朝日町胡桃島からのホタル上科の記録
桐山 功

Records of Cantharoidea Collected by FIT
from Kurumijima, Asahi-Cho in Takayama City, Gifu Prefecture
Isao KIRIYAMA

FIT (flight interception trap の略) を利用して豊島健太郎氏が高山市朝日町胡桃島において採集された興味深いホタル上科の2科を記録したい。

【方法等】

- ・FIT が設置された地点：高山市朝日町胡桃島
- ・採集者：豊島健太郎
- ・同定：筆者がアルコール液浸標本の全てから♂交尾器を摘出・検鏡し、外部形態と合わせて種を同定した。

【目録】

Cantharidae ジョウカイボン科

1. *Hatchiana heydeni* (Kiesenwetter, 1879) クビボソジョウカイ
3-VIII-2012, 1 ♀
2. *Asiopodabrus yama* (Nakane et Makino, 1990) ヤマクビボソジョウカイ
17-VII-2012, 1 ♀; 3-VIII-2012, 1 ♂ 1 ♀
3. *Asiopodabrus tokugoanus* (Nakane et Makino, 1989) トクゴウクビボソジョウカイ
17-VII-2012, 1 ♀; 3-VIII-2012, 8 ♂ 2 ♀;
3-VII-2013, 1 ♂ 5 ♀; 27-VII-2013, 2 ♀;
10-VIII-2013, 1 ♂ 2 ♀
4. *Asiopodabrus kusamai* (Takahashi, 1999) クサマクビボソジョウカイ
17-VII-2012, 1 ♂ 1 ♀; 3-VIII-2012, 1 ♂ 1 ♀;
13-VII-2013, 1 ♂ 4 ♀; 27-VII-2013, 2 ♀
5. *Asiopodabrus* 4 sps.
上記4種とは外部形態の異なる♀だけの4種4個体で、種が決定できない。

Lycyidae ベニボタル科

1. *Macrolycus kleinei* Nakane, 1967 和名なし
3-VIII-2012, 5 ♂; 13-VII-2013, 1 ♂;
27-VII-2013, 3 ♂
2. *Dictyoptera elegans* Nakane et Winkler, 1952 クロバヒシベニボタル
3-VIII-2012, 6 ♂; 27-VII-2013, 1 ♂;
10-VIII-2013, 4 ♂
3. *Dictyoptera velata* (Gorham, 1883) アカスジヒシベニボタル
3-VIII-2012, 1 ♂
4. *Dictyoptera aurora hoosanus* Matsuda, 2010 ミヤマヒシベニボタル
3-VIII-2012, 2 ♂; 13-VII-2013, 3 ♂ 1 ♀
5. *Benibotarus spinicoxis* (Kiesenwetter, 1874) ミスジヒシベニボタル
3-VIII-2012, 5 ♂ 3 ♀; 13-VII-2013, 1 ♂ 1 ♀;
10-VIII-2013, 1 ♂ 1 ♀
6. *Mesolycus atrorufus* (Kiesenwetter, 1879) ホソベニボタル
3-VIII-2012, 1 ♂; 29-VIII-2013, 2 ♀
7. *Lopheros crassipalpis* Nakane, 1969 ヒゲブトジュウジベニボタル
3-VIII-2012, 3 ♂ 1 ♀; 10-VIII-2013, 1 ♂;
29-VIII-2013, 1 ♂
8. *Lopheros brunneorubens* (L. Medvedev, 1966) コウノジュウジベニボタル
27-VII-2013, 1 ♂; 10-VIII-2013, 14 ♂ 3 ♀;
29-VIII-2013, 2 ♂ 2 ♀
9. *Lopheros septentrionalis* (Kono, 1932) キタベニボタル
27-VII-2013, 1 ♂

【考察】

1. ジョウカイボン科では Bouchard et al. (2011) による分類で Podabrini クビボソジョウカイ族とされるグループのみが得られているのは何か意味があるのかもしれない。

2. トラップが設けられた地点は標高 1800m 付近の高地であり、採集された *Asiopodabrus* 属の 3 種 *yama* と *tokugoanus*, *kusamai* はいずれも高地性の種であることは言うまでもないが、御岳周辺で *kusamai* は今までこのように多数個体が 1 地点では採集されたことがない。

同様にクロバヒシベニボタルも希種とされ、北アルプスの高地から少数個体ずつしか採集されてこなかったのが、一地点で一度に 6 個体も採集されたのは驚きである。しかもベニボタル科ではどの種も♂が圧倒的多数であるのは生態上の意味があるかもしれない。

3. 筆者が今まで本誌上に記録してきた軟鞘類は、主としてビーティング法によって採集された資料に基づいているが、この方法により採集

される個体は主に低木の葉や枝の上に静止していたもので、飛翔中の個体はネットで掬う以外殆ど得られていない。

ビーティング法ではジョウカイボン科の個体は拾い集めを手早くしないと、叩き網上から素早く飛び去ってしまうのに対して、ベニボタル科の個体は比較的ゆっくり飛び立っていく。しかし、林内で甲虫類の採集をしていると、ベニボタル科の個体が空中を比較的ゆっくりと飛翔していくのを目撃する機会は多い。FIT による採集はこれらの性質を利用した有効な方法であり、ビーティング法とはまた異なった種類を採集できる方法であることを知った。

【文献】

Bouchard P. , Bousquet Y. , Davies A. , Alonso-Zarazaga M. , Lawrence J. , Lyal C. , Newton A. , Reid C. , Schmitt M. , Slipinski A. & A. Smith. 2011. Family-group names in Coleoptera (Insecta), ZooKeys 88: 1-972.

【短報】

岐阜県旧宮川村における
カバシヤクの採集記録
宮野昭彦

カバシヤク(シヤクガ科,カバシヤク亜科)は寒地系の昼飛性美麗種で、岐阜県では採集例の少ない種である。これまでに高山市高根町留野原(船越, 1996; 岐阜県の蛾を調べる会, 2013)と輝山(遠藤, 1975)の 2 産地しか知られていなかったが、新たに飛騨市宮川町での生息が確認されたので報告する。報告に際し、標本を恵与いただいた岐阜市在住の豊島健太郎氏にお礼申し上げる。

〈データ〉

Archiearis parthenias (Linnaeus) カバシヤク
岐阜県飛騨市宮川町菅沼(標高約 650m, 環境庁 3 次メッシュ 5437-4126)
2013 年 4 月 29 日, 1 ♂(Fig.) 豊島採集・筆者標本保管

採集者によれば、生息地はスギの植林と二次

林に耕作地跡の草地が混じる環境で、晴天の午前中に飛翔していた個体を採集したとのことである。

【文献】

船越進太郎(1996) 御嶽山麓, 岐阜県高根村日和田高原の蛾. 誘蛾燈, (143) : 11-20.
岐阜県の蛾を調べる会(2013) 岐阜県蛾類採集記録, 234pp.
遠藤弘志(1975) 蛾に関する調査. 昭和 49 年度一般国道 158 号平湯安房地域自然植生調査報告書(3) : 44-78. 建設省中部地方建設局・高山国道工事事務所



岐阜県宮村湯屋の蛾類(5)

宮野昭彦

A List of Moths Collected at Yuya, Miya-mura, Gifu Prefecture
Part5 ; Tortricidae, Gelechiidae and other 17 families (Lepidoptera)
Akihiko MIYANO

ツトガ科等 128 種を報告した前報宮野(2013)に引き続き、湯屋での蛾類採集調査結果を報告する。今回は岐阜県初記録種 24 種 (*印)を含むハマキガ科等 19 科 205 種を記録する。採集リストは、種の学名や分類別配列等すべて広渡ほか(2013)および那須ほか(2013)に依ったので、これまでのリストとは異なっていることを断っておく。今回の最終報までで 1038 種の蛾類をリストアップしたことになるが、この湯屋における定点(Yと記す)の蛾類相を、筆者がこれまで報告した美濃地方 4 定点の蛾類相とを群集間距離をもとに比較した。

報告に際し、ノギクメムシガを同定いただいた盛岡市在住の奥俊夫博士と、ニセトビモンコハマキを同定いただいた国立科学博物館の神保宇嗣博士、さらに最新の日本産蛾類標準図鑑(学研教育出版)に準拠した採集リストの作成法についてお教えいただいた、岐阜市在住の笠井初志氏に厚くお礼申し上げる。採集した蛾の乾燥標本は筆者が保管しているが、将来は岐阜県博物館へ寄贈する予定である。

湯屋と 4 定点との蛾類相比較

加茂郡白川町石木(I, 標高 1000 m), 美濃加茂市蜂屋(H, 標高 160 m), 加茂郡七宗町室兼(M, 標高 250 m), 加茂郡八百津町深沢峡(F, 標高 200 m)の 4 定点と Y(標高 920 m)との共通種数から δ 値(宮野, 2012)を算出した(Table1)。この値は主要科であるヤガ科, シャクガ科, ハマキガ科, ツトガ・メイガ科につい

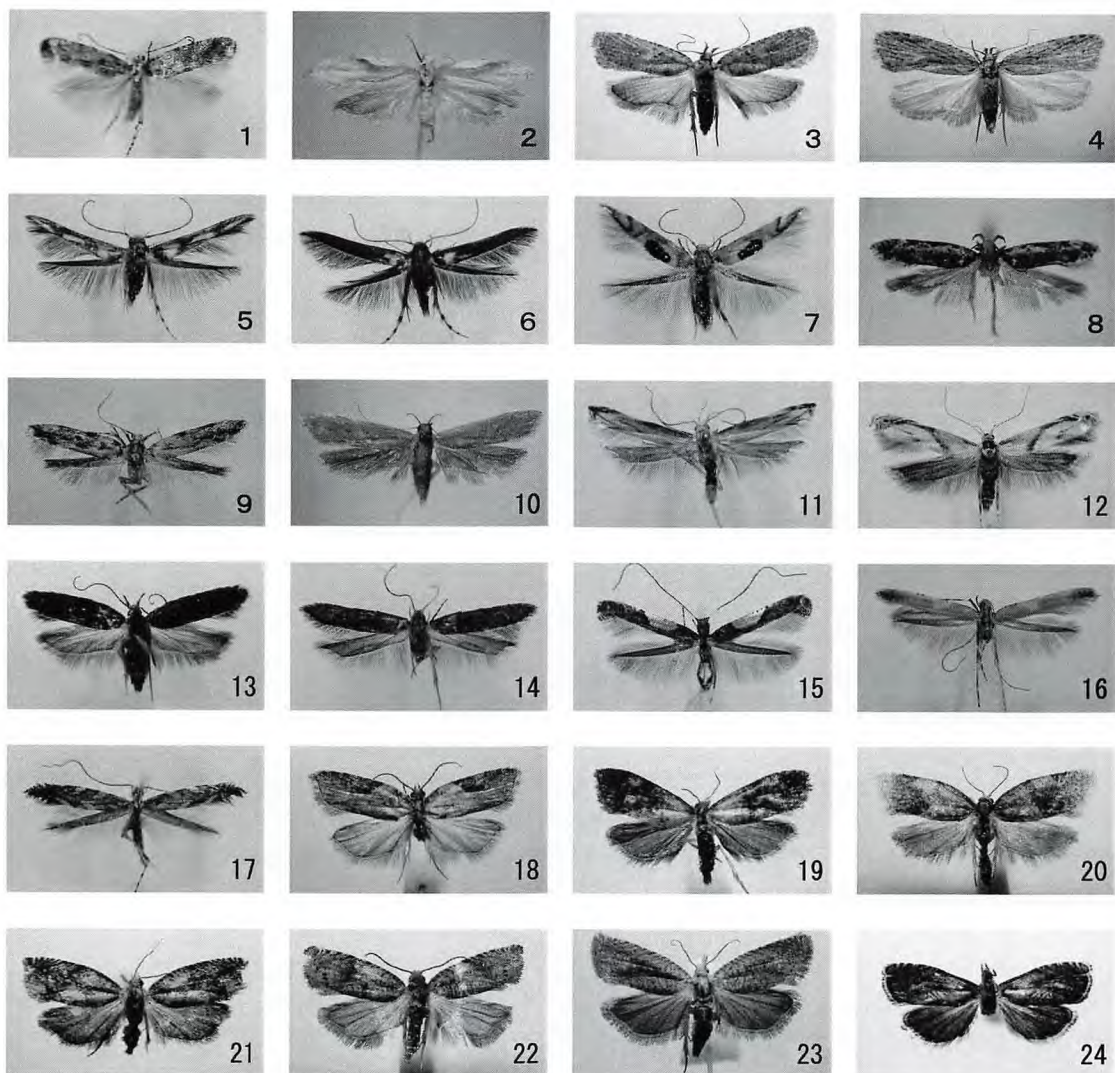
ても算出した。ただし、これまでは日本産蛾類大図鑑の分類体系に従って群集間の比較を行ってきたので、それを踏襲しヤガ科にはコブガ科とアツバモドキガ科を含めた。

Yはブナ, ミズナラの原生林内を流れる宮川沿いの環境であるが、種数の多さはこの定点の多様性の高さを示している。特に科別ではシャクガ科, ハマキガ科の種数が多い。飛騨地方の Yが、距離的にもより南に離れた美濃地方の地点と類似性を持たないことは当然のことと思われるが、 δ 値からは、Yが 4 定点の中では比較的 I と近いことがわかる。特にシャクガ科に関し類似性があり、I との共通種が 140 種もあるのは興味深い。美濃地方においても定点の標高が高いほど気温が下がり、飛騨地方の種構成に類似すると予想される。I が Y と類似性を持つのは、他 3 地点の平均標高 200 m に比べて高い 1000 m という標高に加え、I が東濃地方にあっては珍しいミズナラ林の環境であることが関係すると思われる。Y と最も遠いのは H であるが、とくにハマキガ科では共通種が 27 種しかなく類似度が低い。シャチホコガ科は一部を除き樹木性であるが、この科の多様性は森林の多様性を示すものと思われる。美濃地方 4 定点におけるこの科の種数の平均が 29 種であるのに対し、Y の 63 種は非常に多い。これは Y の樹相の豊かさを物語るものと思われる。

なお、Table1 の種数は宮野(2012)と異なっているが、これはその後の追加報告等による増減である。

Table1 湯屋(Y)と他4地点(石木I, 蜂屋H, 室兼M, 深沢峡F)との間の蛾類相に関する群集間距離 δ 値

	総種数					Yとの共通種数				Yとの間の δ 値			
	Y	I	H	M	F	I	H	M	F	I	H	M	F
ヤガ科	293	216	310	217	276	134	132	107	134	0.47	0.56	0.58	0.53
シャクガ科	248	187	167	183	200	140	83	115	111	0.36	0.6	0.47	0.5
ハマキガ科	132	100	70	73	111	52	27	39	46	0.55	0.73	0.62	0.62
ツトガ・メイガ科	128	86	134	119	161	58	63	59	75	0.46	0.52	0.52	0.48
全体	1038	775	843	740	993	491	379	408	474	0.46	0.6	0.54	0.53



Figs 1-25

1. *Argyresthia chamaecypariae* ヒノキハモグリガ 2. *Ypsolopha flava* キイロクチブサガ
 3. *Agonopterix selini* アズサアサギマルハキバガ 4. *Depressaria colossella* オオクロミヤク
 マルハキバガ 5. *Stathmopoda* sp. フトオビマイコガ 6. *Stathmopoda magnisignata* ムラ
 サキシキブマイコガ 7. *Hieromantis kurokoi* クロコマイコガ 8. *Psoricoptera latignathosa* クルミミツコブキバガ
 9. *Chorivalva unisaccula* ウスグロゴマダラヒメキバガ 10. *Anacampsis okui* コナラキバガ 11. *Polyhymno celata* カギツマ
 ウスジキバガ 12. *Polyhymno corylella* カギツマフトオビキバガ 13. *Faristenia omelkoi* オメルコクロノコメキバガ
 14. *Bagdadia eucalla* ニセワモンキバガ 15. *Caloptilia hidakensis* ヒダカハマキホソガ 16. *Caloptilia monticola* ミヤマハマ
 キホソガ 17. *Aristaea pavoniella* シロスジホソガ 18. *Acleris comariana* バラモンハマキ 19. *Cochylini* sp.
 20. *Diplocalyptis nigricana* ニセトビモンコハマキ 21. *Epinotia signatana* ニレマダラヒメハマキ 22. *Gypsonoma attrite* ウ
 スツヤハイロヒメハマキ 23. *Thiodia daturica* ノギクメムシガ 24. *Dichrorampha okui* オクヘリホシヒメハマキ
 25. *Pammene germmannae* ホソバヒメシンクイ

マガリガ科 Incurvariidae

1. *Paraclemensia incerta* (Christoph) クロツヤマ
マガリガ

1♂ 1♀, 4.VI.2005

ヒロズコガ科 Tineidae

1. *Opogona nipponica* Stringer クロエリメン
コガ

1♂, 21.VII.2004; 1♀, 3.VIII.2005

2. *Opogona thiadelphia* Meyrick モトキメン
コガ

1♂, 28.VII.2001; 1♀, 19.VIII.2006

スガ科 Yponomeutidae

1. *Thecobathra anas* (Stringer) マルギンバネ
スガ

1♂, 28.VIII.2002; 1♂, 10.IX.2005

2. *Thecobathra eta* (Moriuti) トガリギンバネ
スガ

1♂, 12.X.2003

3. *Xyrosaris lichneuta* Meyrick ホソバコスガ

1♂, 28.VII.2001; 1♂, 21.V.2005;

1♂, 19.VIII.2006

4. *Saridoscelis synodias* Meyrick シロツバメ
スガ

1♀, 3.VI.2006

5. *Argyresthia chamaecypariae* Moriuti ヒノキ
ハモグリガ* (Fig.1)

1♂, 10.IX.2005

幼虫がヒノキなどにつく小型のメムシガで、
岐阜県内では灯火に飛来する個体数は多く
ない。

クチブサガ科 Ypsolophidae

1. *Ypsolopha parenthesella* (Linnaeus) ウスイ
ロクチブサガ

1♂, 12.X.2003

2. *Ypsolopha flava* (Issiki) キイロクチブサガ*
(Fig.2)

1♀, 28.VIII.2002

灯火に飛来することがまれなためか筆者はこ
の1頭しか採集していない。

3. *Ypsolopha acuminata* (Butler) ホソトガリ
クチブサガ

1♂, 21.V.2005

ホソハマキモドキガ科 Glyphipterigidae

1. *Glyphipterix gaudialis* Diakonoff & Arita キ

スジホソハマキモドキ

1♀, 28.VII.2001; 1♂, 19.VIII.2006

2. *Glyphipterix basifasciata* Issiki シロオビホ
ソハマキモドキ

1♂, 3.VI.2006

ヒラタマルハキバガ科 Depressariidae

1. *Semioscopis japonicella* Saito ユミモンマル
ハキバガ

1ex., 28.IV.2002

2. *Agonopterix pallidior* (Stringer) イヌエンジ
ユヒラタマルハキバガ

1♂, 28.IV.2002; 1♂, 13.IV.2009

3. *Agonopterix bipunctifera* (Matsumura) フタ
テンヒラタマルハキバガ

1♀, 21.V.2005

4. *Agonopterix phaeocausta* (Meyrick) ムジチ
ヤヒラタマルハキバガ

1♂, 20.VI.2008

5. *Agonopterix selini* (Heinemann) アズサアサ
ギマルハキバガ* (Fig.3)

2♀, 13.IV.2009

灯火に飛来することは少ない。これまで美濃
地方では採集していない。

6. *Depressaria colossella* Caradja オオクロミ
ヤクマルハキバガ* (Fig.4)

2♀, 13.IV.2009

灯火に飛来することはまれである。

7. *Depressaria taciturna* Meyrick マエジロヒ
ラタマルハキバガ

1♂, 12.X.2003; 1♂ 3♀, 31.X.2007

ヒロバキバガ科 Xyloryctidae

1. *Metathrinca tsugensis* (Kearfott) ツガヒロ
バキバガ

1♂, 21.VII.2004

マルハキバガ科 Oecophoridae

1. *Schiffermuelleria imogena* (Butler) クロモン
ベニマルハキバガ

1♂, 20.VI.2008

2. *Acryptolechia malacobyrsa* Meyrick ホソオ
ビキマルハキバガ

1♂, 28.VIII.2002; 1♂, 19.VIII.2006

3. *Acryptolechia* sp. ウスオビヒメマルハキバ
ガ

1♂, 28.VII.2001

4. *Periacma delegata* Meyrick スジモンキマルハキバガ

宮村史

5. *Lamprystica igneola* Stringer クロマイコモドキ

1 ♀, 3.VIII.2005; 1 ♀, 10.IX.2005; 宮村史

ヒゲナガキバガ科 Lecithoceridae

1. *Scythrioides leucostola* (Meyrick) ゴマフシロハビロキバガ

1 ♂, 1 ♀, 28.VII.2001; 2 ♀, 28.VIII.2002;

1 ♀, 3.VIII.2005; 1 ♂, 10.IX.2005;

1 ♂, 19.VIII.2006

2. *Scythrioides lividula* (Meyrick) ムモンハビロキバガ

1 ♀, 3.VIII.2005

3. *Scythrioides malivora* (Meyrick) フタテンハビロキバガ

2 ♂, 28.VIII.2002; 1 ♀, 10.IX.2005;

1 ♂, 23.IX.2005; 1 ♂, 19.VIII.2006

4. *Rhizosthenes falciformis* Meyrick マエチャオオハビロキバガ

1 ♀, 3.VIII.2005; 1 ♀, 19.VIII.2006

ニセマイコガ科 Stathmopodidae

1. *Stathmopoda* sp. フトオビマイコガ* (Fig.5)

1 ♀, 28.VII.2001; 1 ♀, 19.VIII.2006

低地から山地まで岐阜県内では広く分布し、灯火への飛来も多い。これまで同定を保留していた県内データを以下に記す。

美濃加茂市蜂屋 1 ♂, 21.VI.2007; 1 ♀, 13.VII.2000

可児市浅間山 1 ♂, 1 ♀, 4.VII.2004

加茂郡八百津町深沢峡 1 ♀, 9.VII.1999; 1 ♀, 1.

VII.2000

大野郡白川村大白川 1 ♂, 13.VIII.2005

多治見市北小木 1 ♂, 30.VI.2002

2. *Stathmopoda magnisignata* Terada ムラサキシキブマイコガ* (Fig.6)

1 ♂, 21.VII.2004

ウスムラサキシキブマイコガとともに灯火への飛来は少ない。雌雄異形で♂前翅は黒褐色である。

3. *Stathmopoda flavescens* Kuznetsov ハンノマイコガ

1 ♀, 3.VIII.2005; 1 ♀, 19.VIII.2006

4. *Hieromantis kurokoi* Yasuda クロコマイコ

ガ* (Fig.7)

1 ♂, 28.VIII.2002; 1 ♀, 19.VIII.2006

小型種であるが、前翅の眼状紋が特徴的。灯火への飛来は多くない。

ネマルハキバガ科 Blastobasidae

1. *Neoblastobasis biceratala* (Park) オオネマルハキバガ

1 ♀, 21.IV.2007

ミツボシキバガ科 Autostichidae

1. *Autosticha tetragonopa* (Meyrick) ヨツモンミツボシキバガ

1 ♂, 21.VII.2004

エグリキバガ科 Peleopodidae

1. *Acria emarginella* (Donovan) オオエグリキバガ

1 ♀, 28.VII.2001; 1 ♀, 28.VIII.2002;

1 ♀, 10.IX.2005; 1 ♀, 19.VIII.2006

カザリバガ科 Cosmopterigidae

1. *Labdia issikii* Kuroko セジロトガリホソガ

1 ♀, 3.VIII.2005

2. *Cosmopterix sapporensis* (Matsumura) サツポロカザリバ

2 ♂, 28.VIII.2002

キバガ科 Gelechiidae

1. *Psoricoptera latignathosa* Park & Karsholt クルミツコブキバガ* (Fig.8)

1 ♂, 28.VIII.2002

岐阜県では飛騨地方を中心に山地に分布する。岩手県では成虫は秋季9~11月に採集されている(寺田ほか, 2013)が、岐阜県では8~10月に採れている。

2. *Parastenolechia issikiella* (Okada) イッシキチビキバガ

1 ♀, 20.VI.2008

交尾器の形態により同定した。

3. *Chorivalva unisaccula* Omelko ウスグロゴマダラヒメキバガ* (Fig.9)

1 ♀, 21.VII.2004; 1 ♀, 19.VIII.2006

岐阜県では山地を中心に広く分布し、7~9月に成虫が採集されている。交尾器の形態により同定した。これまで同定を保留していた県内データを以下に記す。

大野郡白川村大白川 1 ♀, 13.VIII.2005

飛騨市宮川町万波岐 1 ♀, 26.VII.2003

4. *Caryocolum junctellum* (Douglas) クロマダラコキバガ
1 ♀, 20.VI.2008
5. *Teleiodes orientalis* Park キボシキバガ
1 ♂, 21.V.2005
交尾器の形態により同定した。
6. *Teleiodes flavipunctatella* (Park) ニセキボシクロキバガ
1 ♂, 28.VII.2001
本種は北海道から得られ、本州のものは近縁のウスキボシキバガ *T.hortensis* Li & Zheng である(坂巻, 2013)というが、♂交尾器のバルバは細長いことから本種と同定された。
7. *Teleiodes linearivalvata* (Moriuti) ワタナベクロオビキバガ
1 ♀, 20.VI.2008
8. *Pseudotelphusa nephomicta* (Meyrick) クロオビハイキバガ
1 ♂, 28.VIII.2002
9. *Altenia inscriptella* (Christoph) イシガケモンハイイロキバガ
1 ♀, 5.VII.2007
10. *Anacamptis okui* Park コナラキバガ* (Fig.10)
1 ♂, 23.IX.2005
岐阜県では低山地から山地にかけて採集されているが、灯火への飛来は少ない。ツツジキバガとはラビアルバルプスの形態から区別した。ツツジキバガは普通に見られるのに対し、本種はまれ(坂巻, 2013)とされるが、筆者はツツジキバガを採集していない。同定を保留していた県内データを以下に記す。
可児市宮町 1 ♀, 23.VII.2004
11. *Polyhymno celata* (Omelko) カギツマウスジキバガ* (Fig.11)
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♀, 23.IX.2005
岐阜県内の山地に広く分布し、6月から9月にかけて灯火によく飛来する。同定を保留していた県内データを以下に記す。
加茂郡八百津町深沢峡 1 ♂, 6.VIII.2007
大野郡白川村大白川 1 ♂, 24.VII.2004
郡上市明宝奥住 1 ♀ 1 ex. 10.VII.2004
高山市国府町宇津江 1 ♂ 1 ♀, 30.VII.2005
12. *Polyhymno synodonta* Meyrick カギツマスジキバガ
1 ♂, 20.VI.2008
岐阜県の蛾を調べる会(2013)は本種とカギツマシマキバガの記録を掲載したが、カギツマシマキバガの記録4件はすべて本種カギツマスジキバガの記録であり、カギツマスジキバガとして掲載した1件は *Polyhymno* 未記載種の記録であるので、ここで訂正する。
13. *Polyhymno corylella* (Omelko) カギツマフトオビキバガ* (Fig.12)
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♀, 3.VIII.2005;
2 ♂, 19.VIII.2006; 1 ♀, 20.VI.2008
本種も岐阜県内の山地に広く分布し、6月上旬から8月にかけて成虫が採集される。
14. *Polyhymno fusca* (Omelko) カギツマクロキバガ
1 ♂, 28.VII.2001; 1 ♀, 3.VIII.2005;
1 ♀, 10.IX.2005; 2 ♂, 19.VIII.2006
15. *Dichomeris oceanis* Meyrick フジフサキバガ
1 ♂, 28.VIII.2002
16. *Dichomeris tostella* Stringer ムモンフサキバガ
1 ♂, 21.V.2005
17. *Dichomeris issikii* (Okada) イッシキオオフサキバガ
1 ♀, 4.V.2006
18. *Dichomeris rasilella* (Herrich-Schäffer) ウスグロキバガ
1 ♀, 21.VII.2004; 1 ♀, 20.VI.2008
19. *Dichomeris okadai* (Moriuti) キイロオオフサキバガ
宮村史
20. *Mesophleps albilinella* (Park) クロヘリキバガ
1 ♂, 19.VIII.2006
21. *Faristenia omelkoi* Ponomarenko オメルコクロノコメキバガ* (Fig.13)
1 ♂, 3.VIII.2005
地味な色調の蛾で、灯火に飛来する個体数は同属のカワリノコメキバガやゴマダラノコメキバガに比べ少ない。
22. *Faristenia quercivora* Ponomarenko ゴマダラノコメキバガ

- 1 ♀, 5.VII.2007
交尾器の形態により同定した.
23. *Faristenia geminisignella* Ponomarenko クロモンノコメキバガ
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♂, 19.VIII.2006
24. *Bagdadia eucalla* (Li & Zheng) ニセワモンキバガ* (Fig.14)
1 ♀, 21.VII.2004
Bagdadia 属の蛾はどれも地味な色調で互によく似ているので、同定には交尾器の確認が必要である.
25. *Encolapta tegulifera* (Meyrick) クロクモシロキバガ
1 ♀, 28.VII.2001
26. *Hypatima venefica* Ponomarenko マエウスノコメキバガ
1 ♂, 28.VII.2001; 1 ♀, 28.VIII.2002;
2 ♂ 1 ♀, 21.VII.2004; 1 ♀, 23.IX.2005;
1 ♂, 19.VIII.2006
- ホソガ科 Gracillariidae
1. *Caloptilia hidakensis* Kumata ヒダカハマキホソガ* (Fig.15)
1 ♂, 3.VIII.2005
幼虫はイタヤカエデのリーフマイナー(久万田, 2013)である. 灯火への飛来は少ない.
2. *Caloptilia monticola* Kumata ミヤマハマキホソガ* (Fig.16)
1 ♀, 21.VII.2004; 1 ♀, 3.VIII.2005
幼虫がカラコギカエデなどのリーフマイナー(久万田, 2013)で、学名、和名のとおり山地性の種である. 白川村大白川のブナ林では灯火に多数飛来した. 以下にそのデータを記す.
大野郡白川村大白川 6 ♂ 1 ♀, 24.VII.2004
3. *Caloptilia querci* (Kumata) ナラウススジハマキホソガ
1 ♂, 19.VIII.2006; 1 ♂ 1 ♀, 31.X.2007
4. *Aristaea pavoniella* (Zeller) シロスジホソガ* (Fig.17)
1 ♂, 19.VIII.2006
幼虫がノコンギクなどキク科植物を寄主とするリーフマイナー(久万田, 2013)である. 灯火への飛来は多くなく、岐阜県内で6~8月に山地で少数を採集している.
- ハマキガ科 Tortricidae
1. *Acleris leechi* (Walsingham) ギンヨスジハマキ
1 ♀, 20.VI.2008; 宮村史
2. *Acleris arcuata* (Yasuda) チャモンギンハマキ
1 ♀, 28.VIII.2002; 1 ♀, 19.VIII.2006; 宮村史
3. *Acleris blanda* (Yasuda) ツマグロギンハマキ
1 ♀, 3.VIII.2005
4. *Acleris conchyloides* (Walsingham) ネウスハマキ
1 ♂, 21.VII.2004
5. *Acleris askoldana* (Christoph) ギンスジカバハマキ
1 ♂ 1 ♀, 28.VIII.2002
6. *Acleris razowskii* (Yasuda) ニセウスギンスジキハマキ
1 ♀, 10.IX.2005
7. *Acleris dentata* (Razowski) ニセウンモンキハマキ
1 ♂, 28.VII.2001; 4 ♀, 28.VIII.2002;
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♀, 10.IX.2005;
1 ♀, 23.IX.2005; 1 ♀, 19.VIII.2006
8. *Acleris elegans* Oku ホシギンスジキハマキ
1 ♀, 3.VIII.2005
岐阜県では山地で少数が採集されている.
9. *Acleris enitescens* (Meyrick) セウスイロハマキ
1 ♂, 28.VIII.2002
10. *Acleris albiscapulana* (Christoph) チャマダラハマキ
1 ♂, 28.IV.2002
旧名はニセヤナギハマキである.
11. *Acleris comariana* (Lienig & Zeller) バラモンハマキ* (Fig.18)
1 ♂, 20.VI.2008
本種は次種ツツジハマキ(旧名ヤナギハマキ)に表徴が酷似するので同定には注意が必要である. ツツジハマキと異なり本種は低地(本州の暖地)にも産する(神保, 2013)が、岐阜県では両種とも山地性で、本地点など一部で混生する.
12. *Acleris laterana* (Fabricius) ツツジハマキ
1 ♀, 20.VI.2008
13. *Acleris platynotana* (Walsingham) フタス

- ジクリイロハマキ
1 ♀,20.VI.2008
14. *Acleris tunicatana* (Walsingham) クロコハマキ
1 ♀,12.X.2003
岐阜県内ではこれまで船越(2002)による山県市の記録しかなかった。
15. *Acleris submaccana* (Filipjev) ミヤマミダレモンハマキ
1 ♀,12.X.2003;3 ♀,21.V.2005;1 ♂,4.VI.2005;
1 ♂ 1 ♀,22.IV.2008;1 ♂,20.VI.2008;
1 ♂,13.IV.2009
16. *Acleris caerulescens* (Walsingham) キボシエグリハマキ
1 ♀,23.IX.2005
17. *Acleris issikii* Oku スジエグリハマキ
2 ♂ 1 ♀,20.VI.2008
筆者はこの定点でしか採集していない。
18. *Acleris delicatana* (Christoph) コトサカハマキ
1 ♂,28.VIII.2002;1 ♀,31.X.2007
19. *Acleris pulchella* Kawabe マエキハマキ
1 ♂,31.X.2007
20. *Acleris perfundana* Kuznetsov ナラコハマキ
1 ♀,28.VIII.2002;1 ♀,19.VIII.2006;
1 ♂,20.VI.2008
21. *Acleris japonica* (Walsingham) ナカジロハマキ
1 ♀,21.VII.2004;1 ♂,3.VIII.2005;
1 ♀,19.VIII.2006;1 ♀,20.VI.2008
22. *Acleris ulmicola* (Meyrick) ニレハマキ
1 ♀,3.VIII.2005
23. *Acleris amurensis* (Caradja) オオウスアオハマキ
1 ♂,23.IX.2005
24. *Acleris lacordairana* (Duponchel) マエモンシロハマキ
1 ♂,3.VIII.2005
25. *Phalonidia chlorolitha* (Meyrick) アミメホソハマキ
1 ♀,28.VIII.2002;1 ♀,10.IX.2005
26. *Phtheochroides clandestina* Razowski ヨモギオオホソハマキ
1 ♂,3.VIII.2005
27. *Cochylidia contumescens* (Meyrick) フトハスジホソハマキ
1 ♀,28.VII.2001;1 ♂,21.VII.2004;
1 ♀,19.VIII.2006
28. *Cochylini* sp. * (Fig.19)
1 ♀,28.VIII.2002;2 ♂ 2 ♀,19.VIII.2006
神保(2013)に登載されていないホソハマキの1種。未記載種か?
29. *Kawabeia nigricolor* Yasuda & Kawabe ウスグロフユハマキ
1 ♀,31.X.2007
30. *Kawabeia razowskii* (Kawabe) ハイイロフユハマキ
1 ♀,4.V.2006;1 ♀,22.IV.2008;2 ♀,13.IV.2009
31. *Gnorismoneura vallifica* (Meyrick) ケバネハマキ
1 ♂,20.VI.2008
32. *Geogepa stenochorda* (Diakonoff) ホシオビハマキ
1 ♀,21.VII.2004
33. *Terricula violetana* (Kawabe) クシヒゲムラサキハマキ
1 ♂,28.VIII.2002
34. *Pseudeulia vermicularis* (Meyrick) ハイジロハマキ
1 ♂ 1 ♀,28.IV.2002;2 ♂,13.IV.2009
35. *Archips audax* Razowski アトキハマキ
1 ♀,28.VIII.2002;1 ♂,10.IX.2005;
1 ♀,20.VI.2008
36. *Archips ingentana* (Christoph) オオアトキハマキ
2 ♀,21.VII.2004;1 ♀,3.VIII.2005;
1 ♂,5.VII.2007
37. *Archips oporana* (Linnaeus) マツアトキハマキ
1 ♀,28.VIII.2002;2 ♂,21.VII.2004;
1 ♀,23.IX.2005
38. *Archips pulchra* (Butler) タテスジハマキ
1 ♂,19.VIII.2006
39. *Archips fuscocupreana* Walsingham ミダレカクモンハマキ
1 ♀,5.VII.2007
40. *Archips nigricaudana* (Walsingham) シリ

- グロハマキ
1 ♀, 5.VII.2007
41. *Choristoneura diversana* (Hübner) コスジ
オビハマキ
1 ♂, 5.VII.2007
42. *Choristoneura adumbratana* (Walsingham)
リンゴオオハマキ
1 ♀, 5.VII.2007
43. *Choristoneura longicellana* (Walsingham)
アトボシハマキ
1 ♂, 19.VIII.2006
44. *Homona magnanima* Diakonoff チャハマキ
1 ♂, 28.VIII.2002
45. *Ptycholoma imitator* (Walsingham) アミメ
キハマキ
1 ♀, 21.VII.2004; 1 ♂, 3.VIII.2005
46. *Pandemis cinnamomeana* (Treitschke) アカ
トビハマキ
3 ♂ 1 ♀, 28.VIII.2002; 2 ♂, 21.VII.2004;
1 ♂, 3.VIII.2005; 2 ♂, 10.IX.2005;
1 ♂, 23.IX.2005; 1 ♂, 5.VII.2007; 1 ♂, 20.VI.2008
47. *Pandemis chlorograptia* Meyrick ウストビ
ハマキ
1 ♀, 28.VIII.2002
48. *Pandemis corylana* (Fabricius) ウスアミメ
トビハマキ
1 ♂, 23.IX.2005; 2 ♀, 19.VIII.2006
49. *Pandemis heparana* (Denis & Schiffmüller)
トビハマキ
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♂, 3.VIII.2005;
1 ♂, 19.VIII.2006; 宮村史
50. *Pandemis dumetana* (Treitschke) スジトビ
ハマキ
1 ♂, 23.IX.2005
51. *Syndemis musculana nipponensis* Yasuda ハ
イトビスジハマキ
1 ♂, 20.VI.2008
52. *Neocalyptis angustilineata* (Walsingham)
コホソスジハマキ
1 ♀, 3.VIII.2005; 2 ♂, 23.IX.2005
53. *Neocalyptis lirata* (Christoph) フタモン
コハマキ
1 ♂, 10.IX.2005; 1 ♂, 23.IX.2005;
1 ♂, 20.VI.2008
54. *Diplocaelyptis nigricana* (Yasuda) ニセトビ
モンコハマキ (Fig.20)
1 ♂, 20.VI.2008
広く分布するトビモンコハマキとは♂前翅の
costalhold が細長いことで区別できるが、他に
同属の未記載種がある(神保, 2013)ので同定に
は注意が必要である.
55. *Adoxophyes orana fasciata* Walsingham リ
ンゴコカクモンハマキ
1 ♀, 20.VI.2008
56. *Cryptasasma marginifasciata* (Walsingham)
ヘリオビヒメハマキ
2 ♂, 10.IX.2005
57. *Bactra furfurana* (Haworth) イグサヒメハ
マキ
1 ♀, 20.VI.2008
58. *Endothenia gentianaeana* (Hübner) ツマジ
ロクロヒメハマキ
1 ♀, 3.VIII.2005; 1 ♂, 19.VIII.2006
59. *Ukamenia sapporensis* (Matsumura) サツ
ポロヒメハマキ
2 ♂, 28.VII.2001; 1 ♀, 3.VIII.2005
60. *Eudemis porphyra* (Hübner) サクラマル
モンヒメハマキ
1 ♂, 21.VII.2004
61. *Eudemis lucida* Liu & Bai ナカグロマルモ
ンヒメハマキ
1 ♀, 28.VIII.2002; 1 ♀, 19.VIII.2006
62. *Phaenocarpa roseana* (Walsingham) ツ
マベニヒメハマキ
1 ♂, 28.VII.2001; 1 ♀, 28.VIII.2002;
1 ♀, 21.VII.2004; 1 ♀, 3.VIII.2005
63. *Statherotmantis pictana* (Kuznetsov) キモ
ンヒメハマキ
1 ♂, 19.VIII.2006
64. *Saliciphaga caesia* Falkovitsh オオヤナギ
サザナミヒメハマキ
1 ♂, 28.VIII.2002; 1 ♂, 21.VII.2004;
1 ♂, 19.VIII.2006
65. *Hystrichoscelus spathanum* Walsingham コ
シロアシヒメハマキ
1 ♂, 28.VIII.2002
66. *Hedya inornata* (Walsingham) オオサザナ
ミヒメハマキ

- 1 ♂ 1 ♀, 28.VII.2001
67. *Hedya simulans* Oku ナガウスツマヒメハマキ
1 ♀, 28.VII.2001; 1 ♂, 21.VII.2004
68. *Hedya vicinana* (Ragonot) シラフオオヒメハマキ
1 ♂, 3.VIII.2005; 宮村史
69. *Hedya walsinghami* Oku バラギンオビヒメハマキ
1 ♀, 21.VII.2004
70. *Pseudohedya gradana* (Christoph) ナカオビナミスジキヒメハマキ
2 ♂ 1 ♀, 28.VIII.2002; 1 ♂, 19.VIII.2006
71. *Pseudohedya retracta* Falkovitsh オオナミスジキヒメハマキ
1 ♀, 3.VIII.2005
72. *Apotomis capreana* (Hübner) ヤナギツマジロヒメハマキ
1 ♀, 19.VIII.2006
73. *Apotomis platycremna* (Meyrick) ニセネジロクロヒメハマキ
3 ♂, 21.VII.2004; 2 ♂, 3.VI.2006
74. *Olethreutes captiosana* (Falkovitsh) モンギンスジヒメハマキ
1 ♂, 20.VI.2008
75. *Olethreutes orthocosma* (Meyrick) コクリオビクロヒメハマキ
1 ♂, 3.VIII.2005; 1 ♂, 19.VIII.2006
76. *Olethreutes pryerana* (Walsingham) キスジオビヒメハマキ
1 ♂, 28.VII.2001; 1 ♂, 28.VIII.2002;
1 ♂, 12.X.2003; 1 ♀, 21.VII.2004;
1 ♀, 3.VIII.2005
77. *Olethreutes dolosana* (Kennel) ウスクリモンヒメハマキ
3 ♀, 28.VIII.2002; 2 ♂, 21.VII.2004;
2 ♀, 19.VIII.2006
78. *Olethreutes transversana* (Christoph) オオクリモンヒメハマキ
1 ♂, 21.VII.2004; 4 ♂, 3.VIII.2005;
1 ♀, 19.VIII.2006; 宮村史
79. *Olethreutes moderata* (Falkovitsh) ナツハゼヒメハマキ
2 ♂, 20.VI.2008
80. *Olethreutes aurofasciana* (Haworth) コケキオビヒメハマキ
1 ex., 19.VIII.2006
81. *Lobesia virulenta virulenta* Bae & Komai カラマツホソバヒメハマキ
1 ♂, 3.VI.2006; 1 ♂ 2 ♀, 19.VIII.2006
82. *Neoanathamna nipponica* (Kawabe) ニセコシワヒメハマキ
1 ♀, 20.VI.2008
83. *Coenobiodes granitalis* (Butler) ヒノキアワモグリガ
1 ♂, 19.VIII.2006; 1 ♂, 5.VII.2007;
1 ♂, 20.VI.2008
84. *Enarmonodes aeologlypta* (Meyrick) クロキマダラヒメハマキ
1 ♀, 20.VI.2008
85. *Rhopalovalva lascivana* (Christoph) サザナミキヒメハマキ
1 ♀, 20.VI.2008
86. *Rhopalovalva amabilis* Oku ブナヒメハマキ
1 ♀, 20.VI.2008
87. *Fibuloides aestuosa* (Meyrick) クリミドリシンクイガ
宮村史
88. *Fibuloides japonica* (Kawabe) モトゲヒメハマキ
1 ♀, 28.VIII.2002
89. *Spilonota albicana* (Motschulsky) ニセシロヒメシンクイ
1 ♂, 28.VII.2001
高井(2004)がシロヒメシンクイ *S.albicana* として記録した個体であるが、これは川辺(1982)による間違いを踏襲したものであり、ここで上記のように訂正する。
90. *Spilonota prognathana* (Snellen) ハシバミシロヒメハマキ
1 ♂, 3.VIII.2005; 1 ♀, 20.VI.2008
91. *Gibberifera simplana* (Fischer von Röslerstamm) ウスキシロヒメハマキ
1 ♀, 21.VII.2004; 1 ♀, 3.VIII.2005;
1 ♂, 3.VI.2006; 1 ♀, 19.VIII.2006;
1 ♀, 20.VI.2008; 宮村史
92. *Epinotia bicolor* (Walsingham) ヒロオビヒ

- メハマキ
1 ♀, 21.VII.2004
93. *Epinotia signatana* (Douglas) ニレマダラ
ヒメハマキ* (Fig.21)
1 ♀, 3.VIII.2005
岐阜県内ではこの1頭しか採集していない。
94. *Epinotia rasdolnyana* (Christoph) セクロモン
ヒメハマキ
2 ♂ 4 ♀, 31.X.2007
95. *Epinotia exquisitana* (Christoph) クロマダ
ラシロヒメハマキ
1 ♀, 3.VIII.2005; 1 ♂ 1 ♀, 19.VIII.2006
96. *Epinotia ramella* (Linnaeus) カギモンヒメ
ハマキ
1 ♂ 1 ♀, 23.IX.2005
97. *Epinotia rubiginosana koraiensis* Falkovitsh
マツヒメハマキ
1 ♂, 28.VII.2001
98. *Epinotia tenerana ussurica* Kuznetsov ハン
ノメムシガ
1 ♀, 28.VIII.2002; 1 ♀, 23.IX.2005;
1 ♀, 19.VIII.2006; 1 ♂, 20.VI.2008
99. *Epinotia nisella* (Clerck) ヤナギメムシガ
1 ♂, 19.VIII.2006
100. *Epinotia bushiensis* Kawabe ムモンツチイ
ロヒメハマキ
1 ♀, 23.IX.2005
101. *Zeiraphera argutana* (Christoph) ガレモン
ヒメハマキ
2 ♂, 3.VIII.2005; 1 ♀, 19.VIII.2006; 宮村史
102. *Zeiraphera subcorticana* (Snellen) ミドリ
モンヒメハマキ
1 ♀, 23.IX.2005; 1 ♀, 19.VIII.2006
103. *Zeiraphera caeruleumana* Kawabe クロモン
ミズアオヒメハマキ
1 ♀, 19.VIII.2006; 宮村史
104. *Zeiraphera virinea* Falkovitsh ミドリヒメ
ハマキ
2 ♂ 3 ♀, 28.VIII.2002; 1 ♂ 1 ♀, 10.IX.2005;
1 ♀, 23.IX.2005; 1 ♂, 19.VIII.2006
105. *Zeiraphera demutata* (Walsingham) シロ
マルモンヒメハマキ
宮村史
106. *Gypsonoma bifasciata* Kuznetsov コヤナ
ギヒメハマキ
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♂, 3.VIII.2005;
4 ♀, 10.IX.2005; 3 ♀, 23.IX.2005
107. *Gypsonoma dealbana* (Frülich) ネグロヒ
メハマキ
2 ♂, 21.VII.2004; 1 ♀, 3.VIII.2005;
1 ex., 19.VIII.2006
108. *Gypsonoma attrite* Falkovitsh ウスツヤハ
イロヒメハマキ* (Fig.22)
1 ♀, 20.VI.2008
109. *Gypsonoma holocrypta* (Meyrick) ムモン
ハイロヒメハマキ
2 ♀, 20.VI.2008
110. *Gravitarmata margarotana* (Heinemann)
マツトビマダラシンムシ
1 ♂, 21.V.2005; 1 ♂, 4.V.2006
111. *Retinia cristata* (Walsingham) マツズア
カシンムシ
1 ♂, 23.IX.2005
112. *Lepteucosma huebneriana* (Koçak) キガ
シラアカネヒメハマキ
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♂ 1 ♀, 3.VIII.2005
113. *Epiblema foenellum* (Linnaeus) ヨモギネ
ムシガ
1 ♂, 28.VIII.2002; 1 ♂, 21.VII.2004;
1 ♂, 3.VIII.2005; 宮村史
114. *Hendecaneura impar* Walsingham オオツ
マキクロヒメハマキ
1 ♀, 3.VIII.2005
115. *Eucosma yasudai* Nasu コゲチャスソモン
ヒメハマキ
1 ♂ 1 ♀, 28.VIII.2002; 1 ♂, 19.VIII.2006
116. *Eucosma aemulana* (Schläger) シロズス
ソモンヒメハマキ
2 ♂ 1 ♀, 28.VIII.2002
117. *Thiodia dahurica* (Falkovitsh) ノギクメ
ムシガ* (Fig.23)
1 ♂, 21.VII.2004; 1 ♂, 4.VI.2005; 3 ♀, 5.VII.2007
北海道から本州の中部山地にかけて分布する
(川辺, 1982) 種で、岐阜県では飛騨地方に分布
の中心がある。成虫は6, 7月に採集されてい
るが、灯火へ飛来する個体数は多くない。
118. *Rhopobota shikokuensis* (Oku) チャオビ
マダラヒメハマキ

- 2♂2♀,20.VI.2008
 119. *Rhopobota ilexi* Kuznetzov オオセシロヒメハマキ
 1♂,10.IX.2005;宮村史
 120. *Rhopobota naevana* (Hübner) クロネハイイロヒメハマキ
 1♀,28.VIII.2002;2♂,3.VIII.2005;
 1♂,23.IX.2005;1♀,20.VI.2008
 121. *Rhopobota falcata* Nasu マダラカマヒメハマキ
 1♂,3.VI.2006
 122. *Metacosma* sp. アカマツメムシガ
 1♀,19.VIII.2006
 123. *Antichlidas holocnista* Meyrick ツマキハイイロヒメハマキ
 宮村史
 124. *Dichrorampha okui* Komai オクヘリホシヒメハマキ*(Fig.24)
 1♂,21.VII.2004;1♂,10.IX.2005;
 1♂,19.VIII.2006
 灯火に来ることはまれである。
 125. *Dichrorampha latiflavana* Caradja キオビヘリホシヒメハマキ
 2♂,28.VIII.2002
 126. *Pammene orientana* Kuznetzov シタジロシロモンヒメハマキ
 1♀,20.VI.2008
 127. *Pammene germmiana* (Hübner) ホソバヒメシンクイ*(Fig.25)
 1♀,3.VI.2006
 岐阜県では5, 6月に山地で成虫が採集されているが、灯火へ飛来する個体数は多くない。
 128. *Cydia danilevskyi* (Kuznetzov) ヨツメヒメハマキ
 2♂1♀,28.VIII.2002;1♀,21.VII.2004;
 1♀,19.VIII.2006
 129. *Cydia japonensis* Kawabe シロアシヨツメモンヒメハマキ
 2♀,28.VII.2001;1♀,3.VIII.2005
 130. *Cydia kurokoi* (Amsel) クリミガ
 1♀,28.VIII.2002;1♀,23.IX.2005
 131. *Cydia glandicolana* (Danilevsky) サンカクモンヒメハマキ
 1♂2♀,19.VIII.2006
 132. *Cydia amurensis* (Danilevsky) シロツメモンヒメハマキ
 1♀,19.VIII.2006
 ニジウシトリバガ科 Alucitidae

1. *Alucita japonica* (Matsumura) ヤマトニジウシトリバ
 1♀,4.V.2006
 シンクイガ科 Carposinidae
 1. *Commatarcha palaeosema* Meyrick シロモンクロシンクイ
 1♀,3.VIII.2005
 2. *Meridarchis excisa* (Walsingham) コブシロシンクイ
 1♀,20.VI.2008
 3. *Heterogymna ochrogramma seriatopunctata* (Matsumura) クロボシシロオオシンクイ
 1♀,3.VIII.2005

【訂正】

- 高井(2004)「宮村史」の中の誤りを次のとおり訂正する。
 クロテントビスジヒメシヤク (p.101)はクロテントビヒメシヤクの誤記。
Eucosma aemulana (Schlager) シロズスソモンヒメハマキ (p.87)の命名者名は(Schläger)の誤記。
 マルバネギンスガ (p.88)はマルギンバネスガの誤記。
Telphusa incognitella (Caradja) ナラクロオビキバガ 1ex.(p.89)は *Pseudotelphusa pekunensis* (Park) ニセナラクロオビキバガ 1♀の誤同定。
Conogethes punctiferalis (Guenée) モモノゴマダラノメイガ (p.96)は *Conogethes pinicolalis* Inoue & Yamanaka マツノゴマダラノメイガの誤同定。
Acrobasis pseudodichromella (Yamanaka) コフタグロマダラメイガ 1ex.(p.99)は *Furcata dichromella* (Ragonot) フタグロマダラメイガ 1♂の誤同定。
 フタスジキエダシヤク (p.105)はフタキスジエダシヤクの誤記。
 エゾモクメ (p.119)は旧名であり、現在はエゾモクメキリガが使用される。
 【文献】
 宮野昭彦, 2013. 岐阜県宮村湯屋の蛾類(4), 啓蟄 62 : 15 - 21.
 宮野昭彦, 2012. 岐阜県八百津町深沢峡の蛾類(3), 香佳蝶 250 : 17 - 34.
 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則(編), 2013. 日本産蛾類標準図鑑Ⅲ. 360pp.学研教育出版, 東京.
 那須義次・広渡俊哉・岸田泰則(編), 2013. 日

- 本産蛾類標準図鑑Ⅳ. 552pp.学研教育出版, 東京.
- 寺田剛・坂巻祥孝, 2013. ニセマイコガ科. 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則(編), 日本産蛾類標準図鑑Ⅲ : 227-230. 学研教育出版, 東京.
- 坂巻祥孝, 2013. キバガ科. 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則(編), 日本産蛾類標準図鑑Ⅲ : 262-293. 学研教育出版, 東京.
- 久万田敏夫, 2013. ホソガ科. 那須義次・広渡俊哉・岸田泰則(編), 日本産蛾類標準図鑑Ⅳ :

- 91-153. 学研教育出版, 東京.
- 神保宇嗣, 2013. ハマキガ亜科. 那須義次・広渡俊哉・岸田泰則(編), 日本産蛾類標準図鑑Ⅳ : 156-195. 学研教育出版, 東京.
- 川辺 湛, 1982. ハマキガ科. 日本産蛾類大図鑑 : 62-151. 講談社, 東京.
- 岐阜県の蛾を調べる会, 2013. 岐阜県蛾類採集記録. 234pp.
- 船越進太郎, 2002. 伊自良村の鱗翅目昆虫. 21世紀への贈りもの(伊自良村の自然)(資料集) : 65-117. 岐阜県山県郡伊自良村.

【短報】

岐阜県高根町でのヒメシロテンアオトウの採集記録

宮野昭彦

岐阜県で記録がないと思われるヒメシロテンアオトウ(ヤガ科, キリガ亜科)を, 次のように採集しているので報告する. 採集調査に同行いただいた, 岐阜市在住の豊島健太郎氏にお礼申し上げる.

本種は国内では北海道, 本州, 九州に, 国外ではサハリン, 北方四島のほか朝鮮半島, 中国, ロシア南東部, ネパール, インド, パキスタンに分布する(枝ほか, 2011). 杉(1982)は国内での産出はきわめて少ないとしたが, 本州では福井, 神奈川, 青森, 秋田(高橋ほか 2011), 長野の各県での生息が知られるほか, 北海道ではソバの害虫とされるほどで, 確認例は増加していると思われる. 本種はオオシロテンアオトウ *T.punkikonis* と成虫の斑紋等が似ているので, 見過ごされていることも考えられる. この2種は, 前翅中央の白色斑が本種は中室直下に楔状に小さく現れるのに対し, *punkikonis* はこれが中室にまで広がり大きいことで区別できる. ♂交尾器(Fig.2)では Valva の先の cucullus や juxta の形状が異なるのははっきり区別ができる.

<データ>ヒメシロテンアオトウ *Trachea melanospila* Kollar

岐阜県高山市高根町千間樽高原(標高約 1580m, 環境庁 3次メッシュ 5337-7440)

2002年7月6日, 1♂(Fig.1) 筆者採集・標本保管

生息地は御岳山麓に広がる高原で, 針葉樹林の中にダケカンバやミズナラなどの広葉樹を交えた植生である. 採集個体は夜間のライトトラップに誘引されたものである.

<文献>

- 枝 恵太郎・四方圭一郎, 2011. ヤガ科キリガ亜科. 岸田泰則(編) 日本産蛾類標準図鑑Ⅱ : 323-367. 学研教育出版, 東京.
- 杉 繁郎, 1982. ヤガ科. 井上 寛ほか, 日本産蛾類大図鑑Ⅰ : 669-935.
- 高橋雅彌・梅津一史, 2011. 八幡平見返峠～畚岳間の稜線で採集した蛾類. 秋田県立博物館研究報告 36 : 39-60.

Fig.1

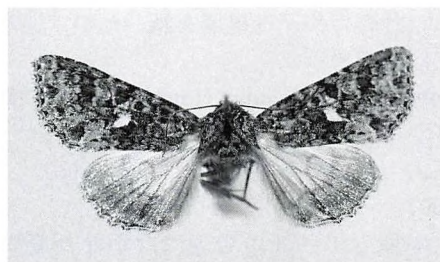


Fig.2

